

大学生の意識調査アンケート 報告書

(関東学院大学・神奈川大学)

令和6年(2024年)10月

横須賀市

はじめに

横須賀市では、「横須賀再興プラン（2022-2025）」に基づき、横須賀で暮らすすべての人々がお互いを認め合い、慈しみあい助け合うことができる「誰も一人にさせないまち」の実現を目指しています。

そのために、未来を担う若者の意識や考え方を理解することが重要であると考え、今回のアンケートを実施しました。

アンケートを通じて得られた貴重なデータは、今後の政策や施策の立案に向けた基礎資料として活用します。

最後になりましたが、調査にご協力いただきました大学生の皆さんに、厚く御礼申し上げます。

令和6年（2024年）10月

経営企画部都市戦略課

目次

1. 調査目的および実施方法等	1
(1) 調査目的および調査項目	2
(2) 調査概要	2
(3) その他	3
2. 集計結果	5
(1) 現状の認識(幸せ・大切にしたいこと)	6
問1 幸福感	6
問1-1 幸福の理由	8
問1-2 幸福でない理由	10
問2 大切にしたいこと	12
問3 関心があること	14
(2) 働き方・キャリアに対する考え方	16
問4 就職先を選ぶ際に重視する点	16
問4-1 SDGsを尊重する理由	19
問5 卒業後の働き方	20
(3) パートナiership・結婚に対する考え方	23
問6 将来の結婚希望	23
問7 実際の結婚希望	26
問7-1 結婚すると思う理由	28
問7-2 結婚しないと思う理由	29

(4) 子どもを持つことに対する考え方	30
問8 将来の子どもの有無	30
問8-1 理想の子どもの人数	33
問8-2 将来子どもを持たない理由	34
問9 実際の子どもの有無	36
問10 子どもを持つ際の問題	38
 3. 基本的な属性	41
 4. 調査票	45

1. 調査目的および実施方法等

(1) 調査目的および調査項目

【調査目的】

未来を担う若者の意識や考え方を把握し、今後の市政運営や政策立案の基礎資料として活用するため、以下の項目についてアンケート調査を実施した。

【調査項目】

設問番号	項目
基本的な属性	
F1～F6	F1 性別 F2 年齢 F3居住形態 F4 居住地域 F5 居住地域（高校時） F6所属学部
(1) 現状の認識（幸せ・大切にしたいこと）について	
問1～3	「幸福感、大切にしたいこと、関心があること、幸福感の理由など」について
(2) 働き方・キャリアに対する考え方について	
問4～5	「就職先に重視する点、SDGsを重視する理由、卒業後の働き方」について
(3) パートナースhip・結婚に対する考え方について	
問6～問7-2	「将来および実際の結婚希望、結婚するまたは結婚しないと思う理由」について
(4) 子どもを持つことに対する考え方について	
問8～問10	「将来および実際の子どもの希望、理想の子どもの人数、子供を持つ際の問題など」について

(2) 調査概要

調査対象者	関東学院大学の学生 神奈川大学の学生
調査方法	市が作成した Web 上の回答フォームより実施
調査期間	・令和6年3月 26 日～令和6年5月 31 日（関東学院大学） ・令和6年4月5日～令和6年5月 31 日（神奈川大学）
回収数	753 件（男性：571 名 女性：182 名 その他：0名）

(3) その他

- ・調査の企画・分析は経営企画部都市戦略課で実施した。
- ・基数となる実数は「N」として記載し、各グラフの比率は「N」を母数とした割合を示している。
- ・集計は小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、比率の数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出しているため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超える項目もある。

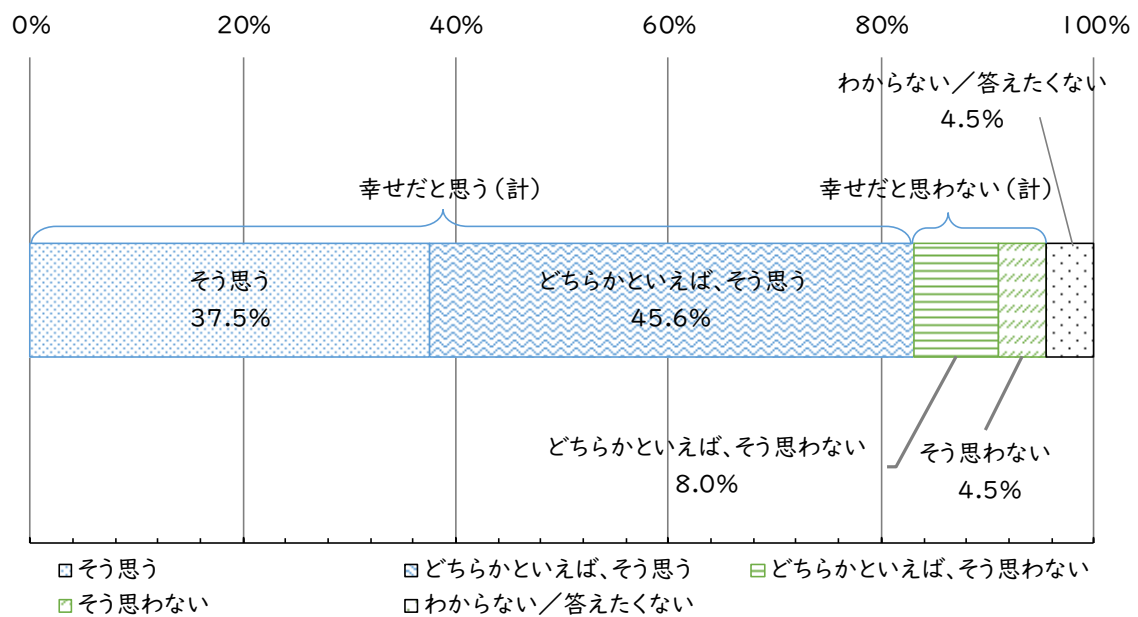
2. 集計結果

(1) 現状の認識(幸せ・大切にしたいこと)

問1 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか(○は1つ)

- ・ 「幸せだと思う(計)¹」(83.1%)の回答は、8割を越えている。
- ・ 「幸せだと思わない(計)²」(12.5%)の回答は、約1割。

問1 (N=753人)



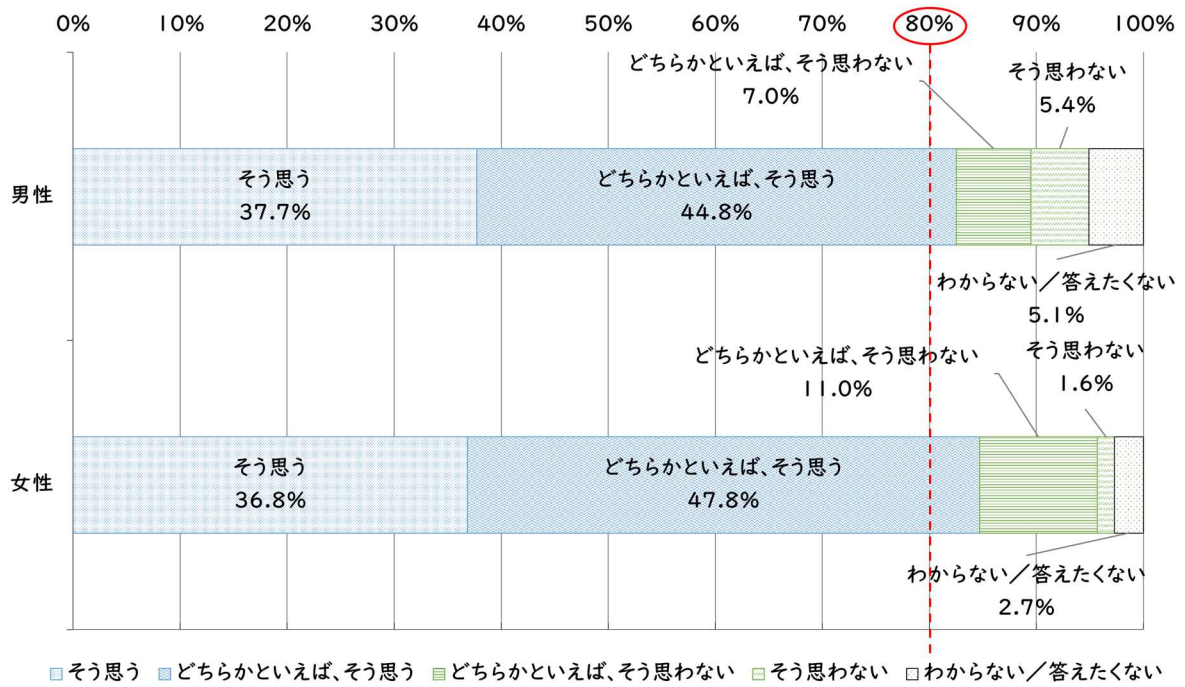
¹ 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の計

² 「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の計

【幸福感×性別】

- ・ 男性女性ともに幸せだと思っている割合は8割を越えていて性別による差はほとんどみられない。

(男性:571人 女性:182人)

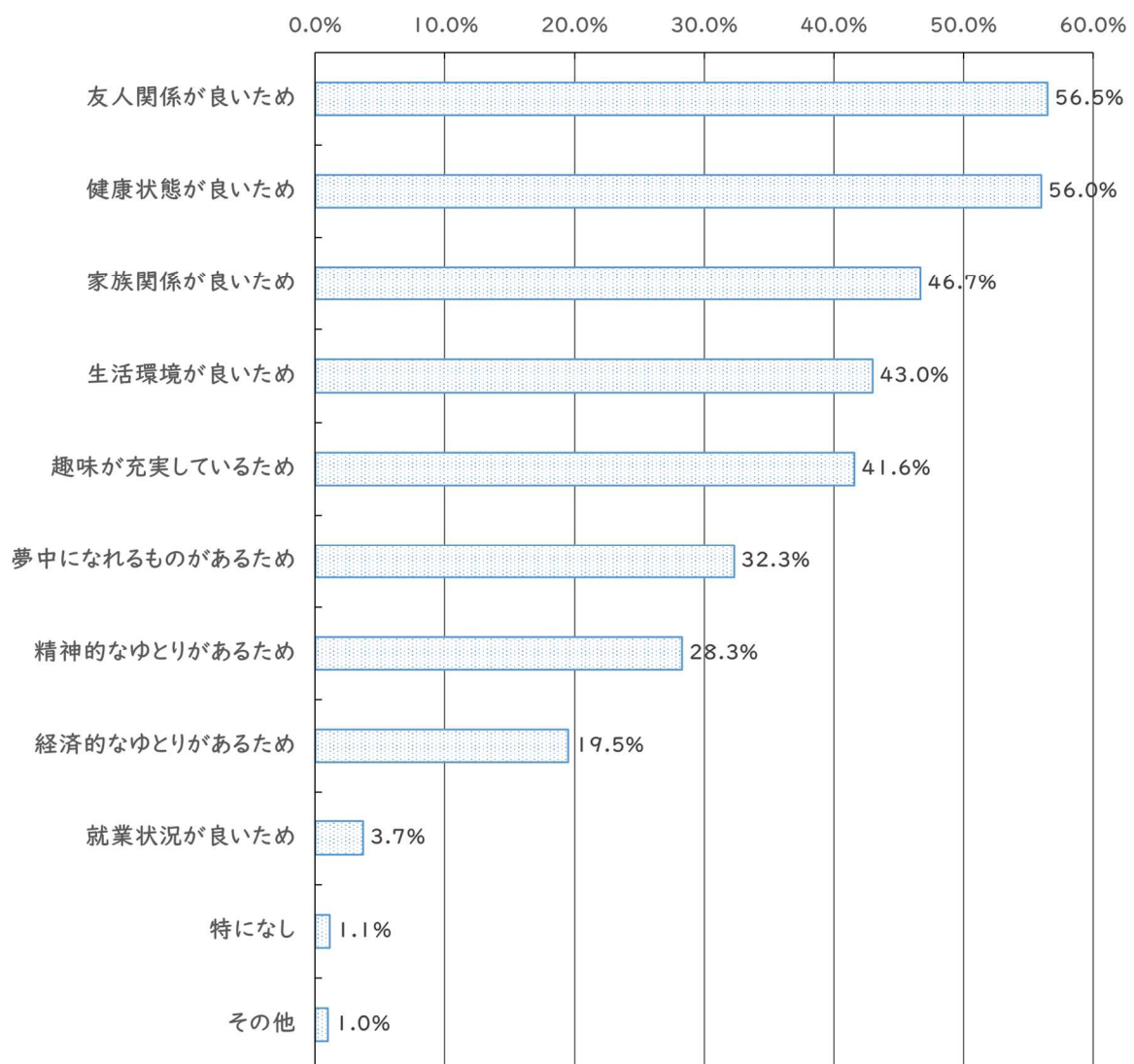


【問1で、「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」を選んだ方】

問1-1 幸せだと思う理由は、何ですか（複数選択可）

- ・ 「友人関係が良いため」（56.5%）が最も多く、5割強。次いで、「健康状態が良いため」（56.0%）、「家族関係が良いため」（46.7%）となっている。
- ・ 各回答の割合が広く分散していて、幸せを感じる理由は、個人によって多様であることがわかる。

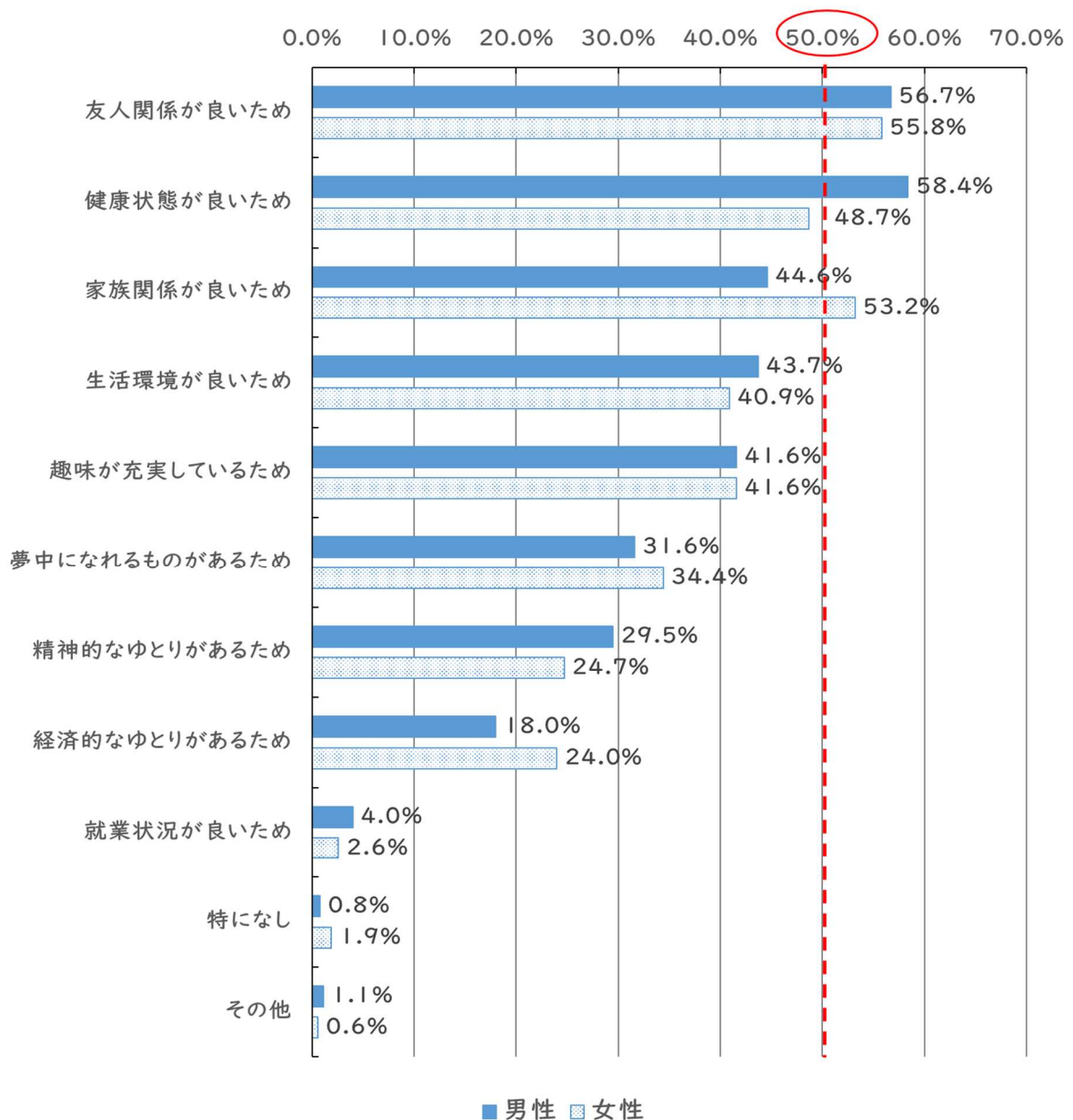
問1-1 （N=625 人）



【幸せと思う理由×性別】

- ・ 男性は「友人関係が良いため」(56.7%)と「健康状態が良いため」(58.4%)が5割を越えており、女性は「友人関係が良いため」(55.8%)と「家族関係が良いため」(53.2%)が5割を越えている。
- ・ 女性の回答では、「家族関係が良いため」の回答が男性よりも多く、また、「友人関係が良いため」の値も高い。
女性のほうが男性に比べて、比較的、人とのつながりが幸福感に関係していると考えられる。

(男性:471人 女性:154人)

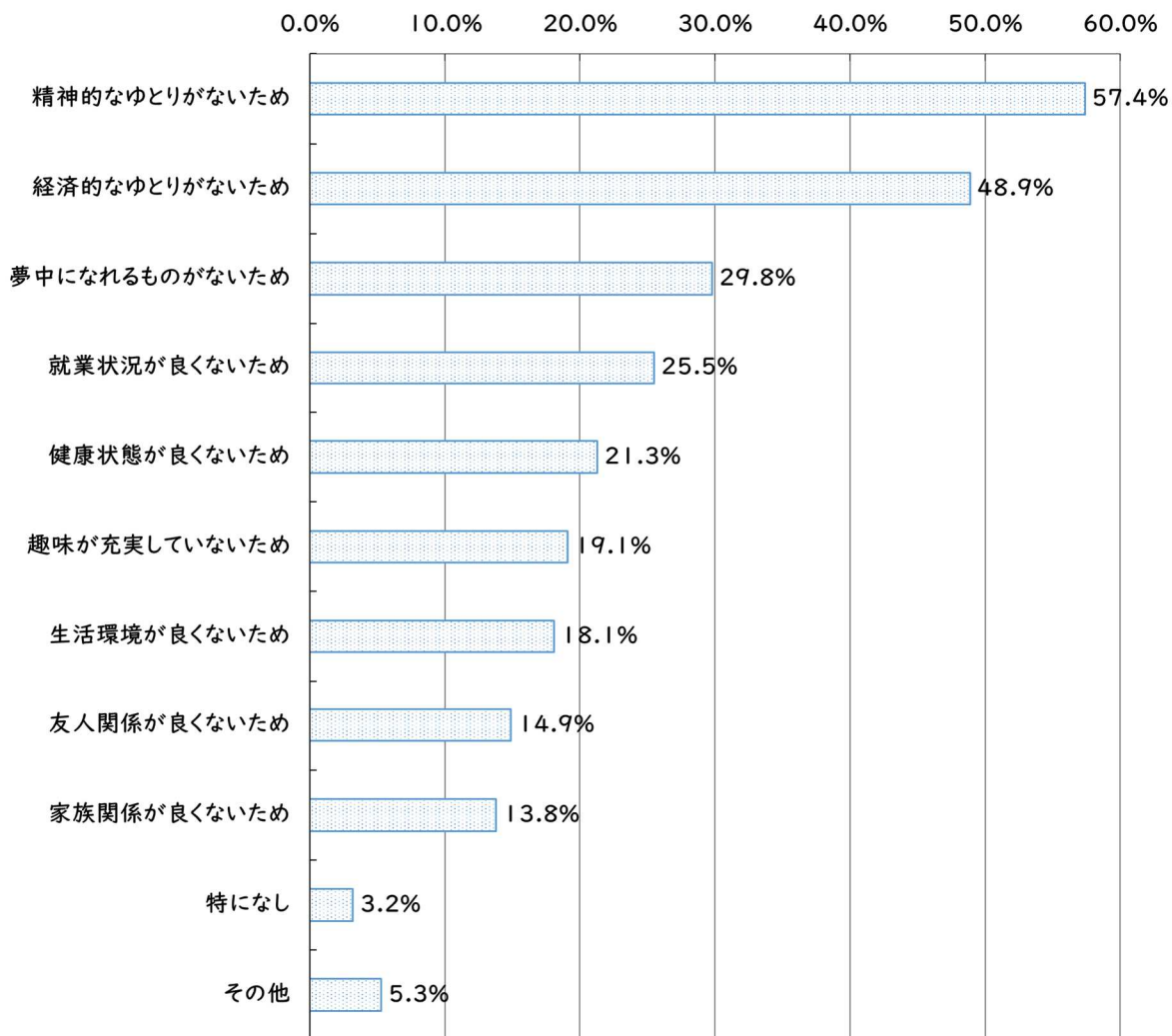


【問1で、「どちらかといえばそう思わない」・「そう思わない」を選んだ方】

問1-2 幸せだと思わない理由は、何ですか（複数選択可）

- ・ 「精神的なゆとりがないため」（57.4%）が最も多く、約6割。次いで、「経済的なゆとりがないため」（48.9%）で、ほぼ2人に1人がこれらの項目を選択している。

問1-2 （N=242）

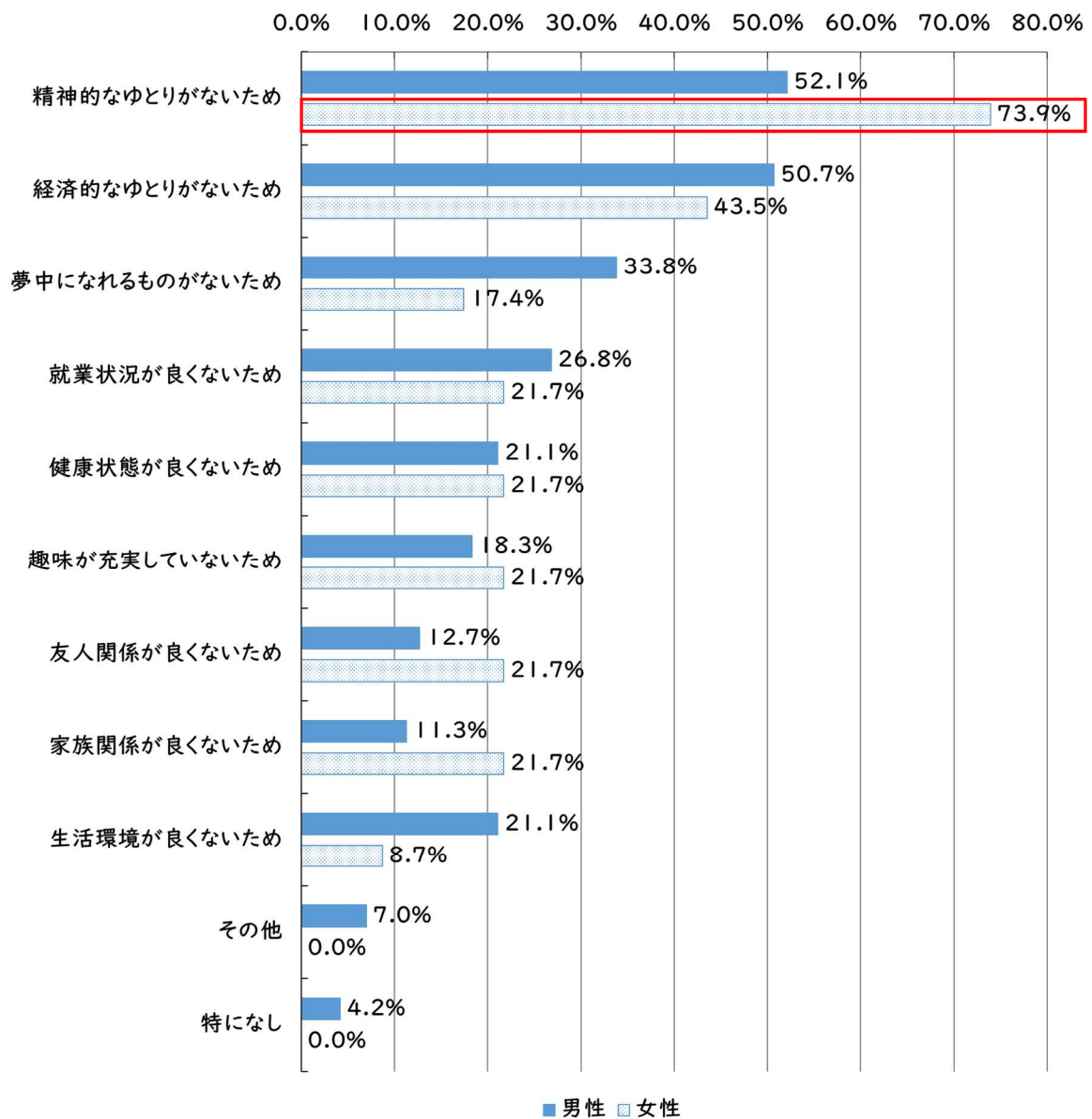


【幸せだと思わない理由×性別】

- ・ 「精神的なゆとりがないため」(男性:52.1% 女性:73.9%)が男女ともに5割を超えている。

特に女性は、約 20 人と母数は少ないが、ほとんどの人が選択していて、男性よりも約2割程度高くなっている。

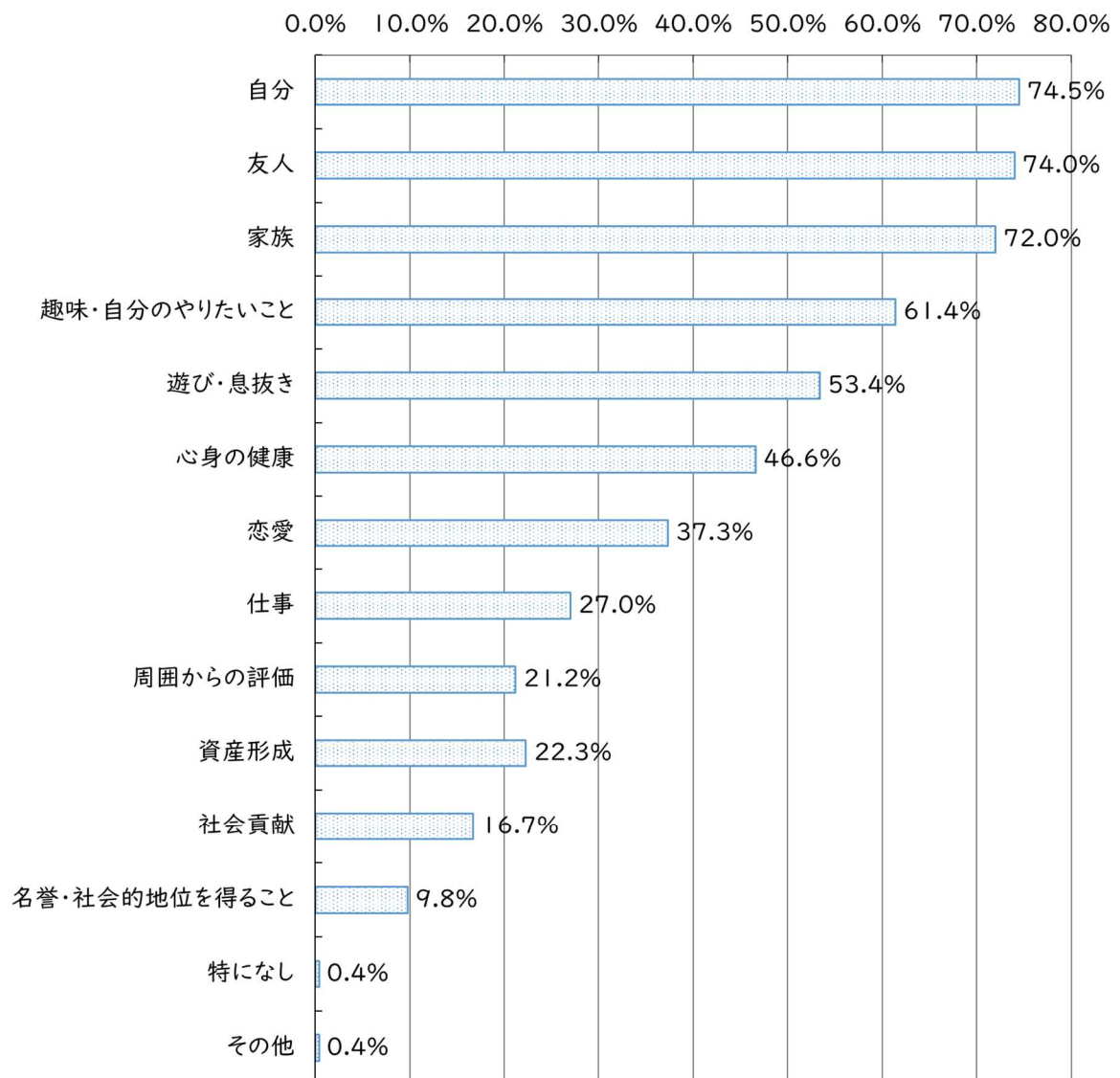
(男性:69 人 女性:25 人)



問2 あなたの人生において「大切にしたいこと」は何ですか(複数選択可)

- ・ 「自分」(74.5%)が最も多く、次いで、「友人」(74.0%)、「家族」(72.0%)と続く。
- ・ 自分自身に関することを大切にしたいという回答が高いほか、身近な人に関する項目が高くなっている。

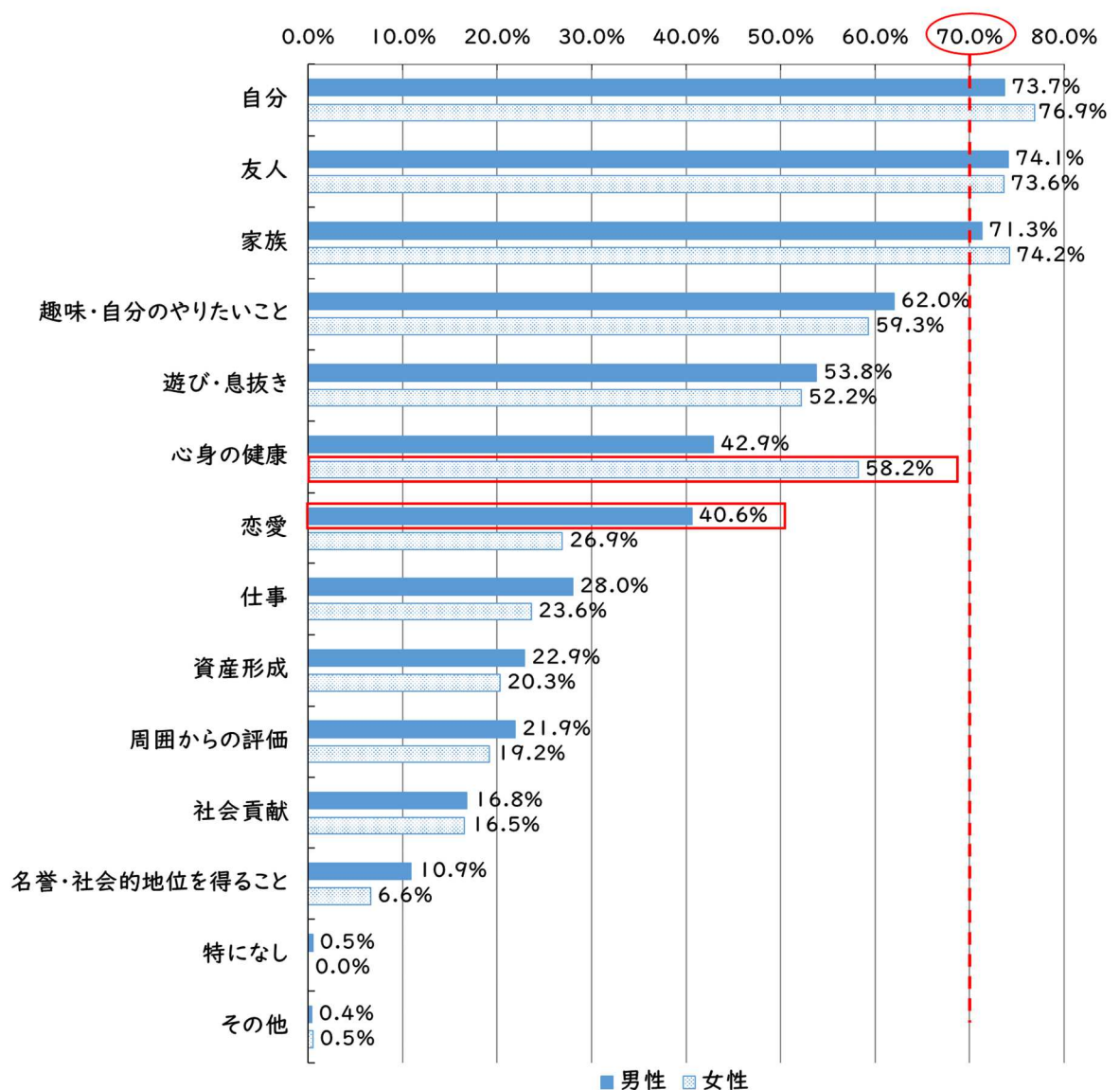
問2 (N=753)



【人生において大切なこと×性別】

- ・ 男性と女性ともに「自分」(男性:73.7% 女性:76.9%)、「友人」(男性:74.1% 女性:73.6%)、「家族」(男性:71.3% 女性:74.2%)が7割を越え、性別問わずこれらの項目が大切だと考えられている。
- ・ 男性は女性と比べて「恋愛」(男性:40.6% 女性:26.9%)が1割以上高くなっている。
- ・ また、女性は男性と比べて「心身の健康」(男性:42.9% 女性:58.2%)が1割以上高くなっている。

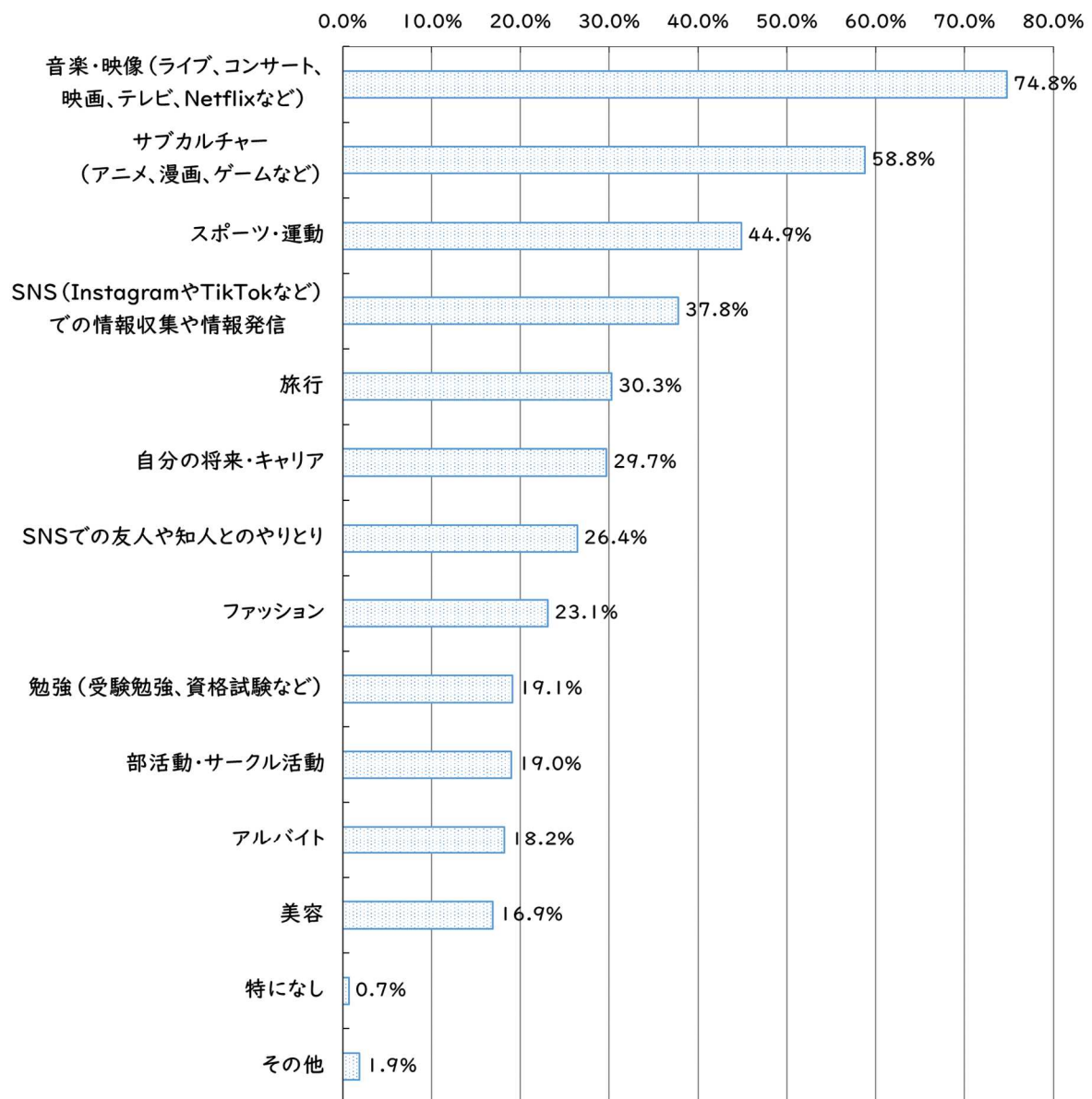
(男性:571人 女性:182人)



問3 あなたの関心があることは何ですか(複数選択可)

- ・ 「音楽・映像(ライブ、コンサート、映画、テレビ、Netflix など)」(74.8%)が最も多く、約7割。次いで、「サブカルチャー(アニメ、漫画、ゲームなど)」(58.8%)、「スポーツ・運動」(44.9%)となっている。

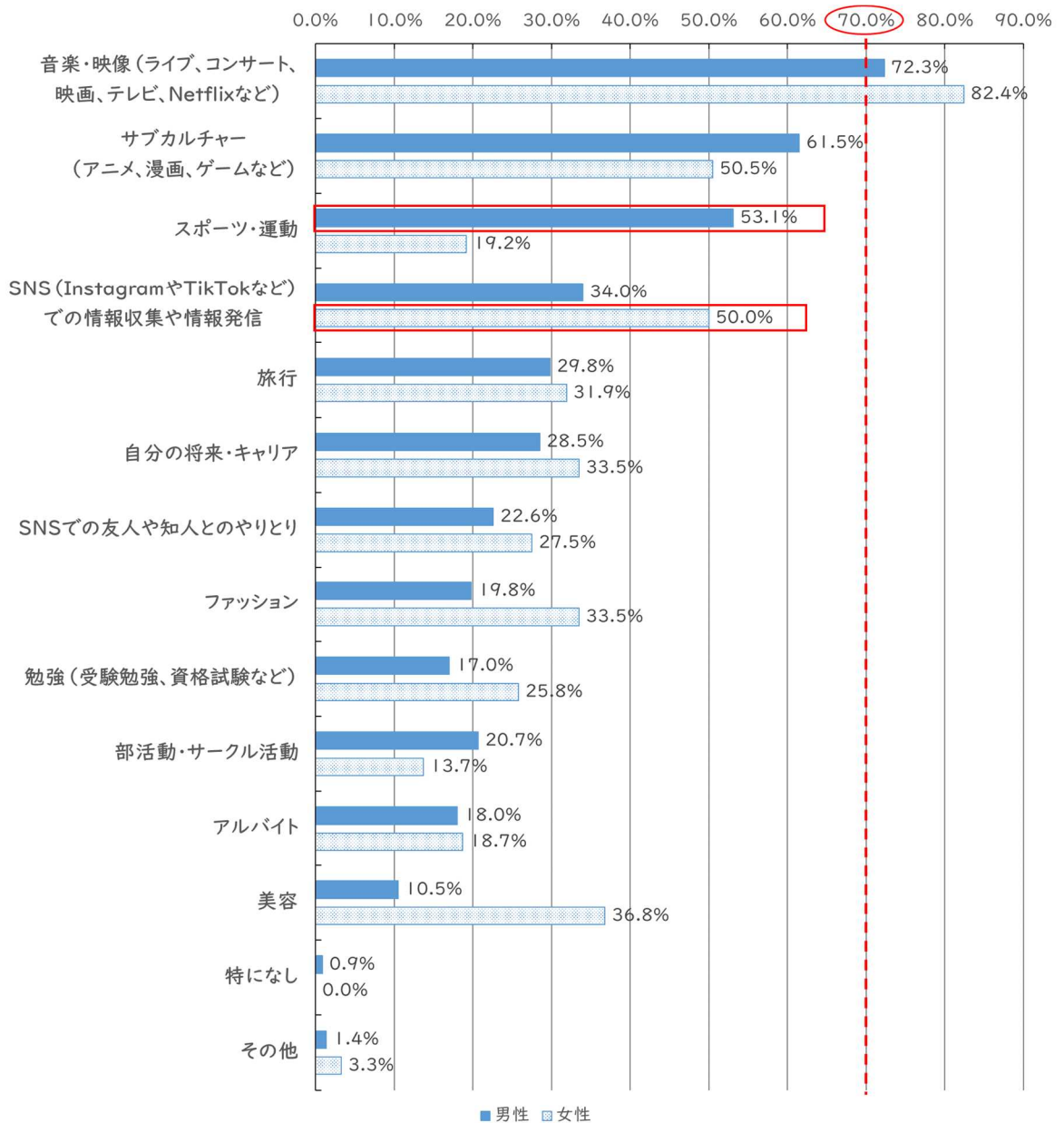
問3 (N=753 人)



【関心があること×性別】

- ・ 男性、女性ともに「音楽・映像（ライブ、コンサート、映画、テレビ、Netflix など）」（男性：72.3% 女性：82.4%）は7割を越えている。
- ・ 男性は「スポーツ・運動」が女性に比べて3割程度高くなっている。
- ・ 女性は男性に比べると、「SNS（Instagram や TikTok など）での情報収集や情報発信」（男性：34.0% 女性：50.0%）が1割以上高く、「美容」（男性：10.5% 女性：36.8%）については2割以上高くなっている。
- ・ 男性はスポーツ、女性は SNS の情報や美容を主な話題として、友人などに関わっていると考えられる。

（男性：571 人 女性：182 人）

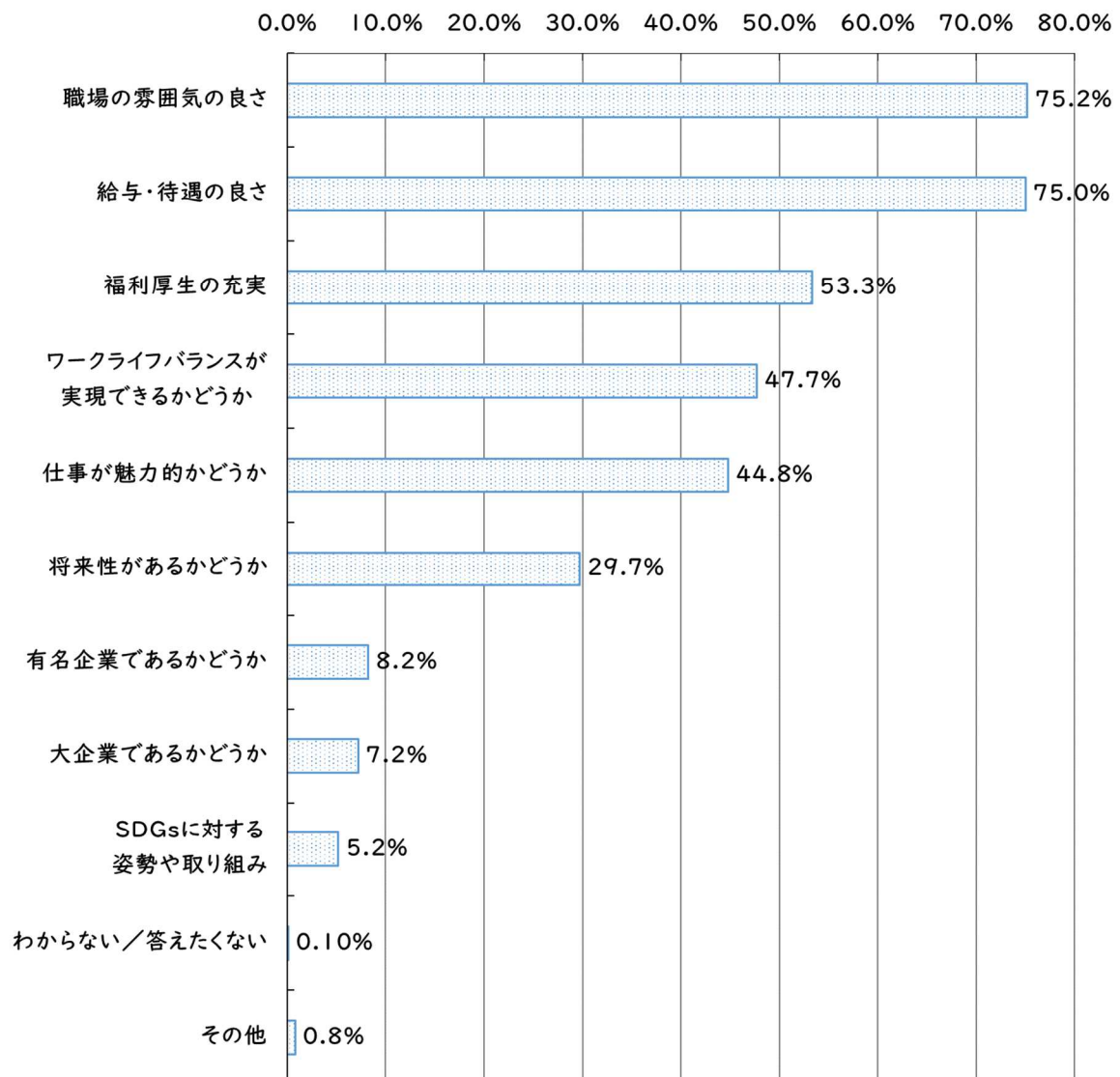


(2) 働き方・キャリアに対する考え方

問4 あなたが就職先を選ぶときに重視する点は何ですか(複数選択可)

- ・ 「職場の雰囲気の良さ」(75.2%)、「給与・待遇の良さ」(75.0%)が非常に多く7割強。
- ・ 続いて、「福利厚生の実充実」(53.3%)や「ワークライフバランスを実現できるかどうか」(47.7%)が上位に挙げられており、仕事をするうえでの職場の雰囲気や働きやすさなどの職場環境を重視する傾向が高くなっている。

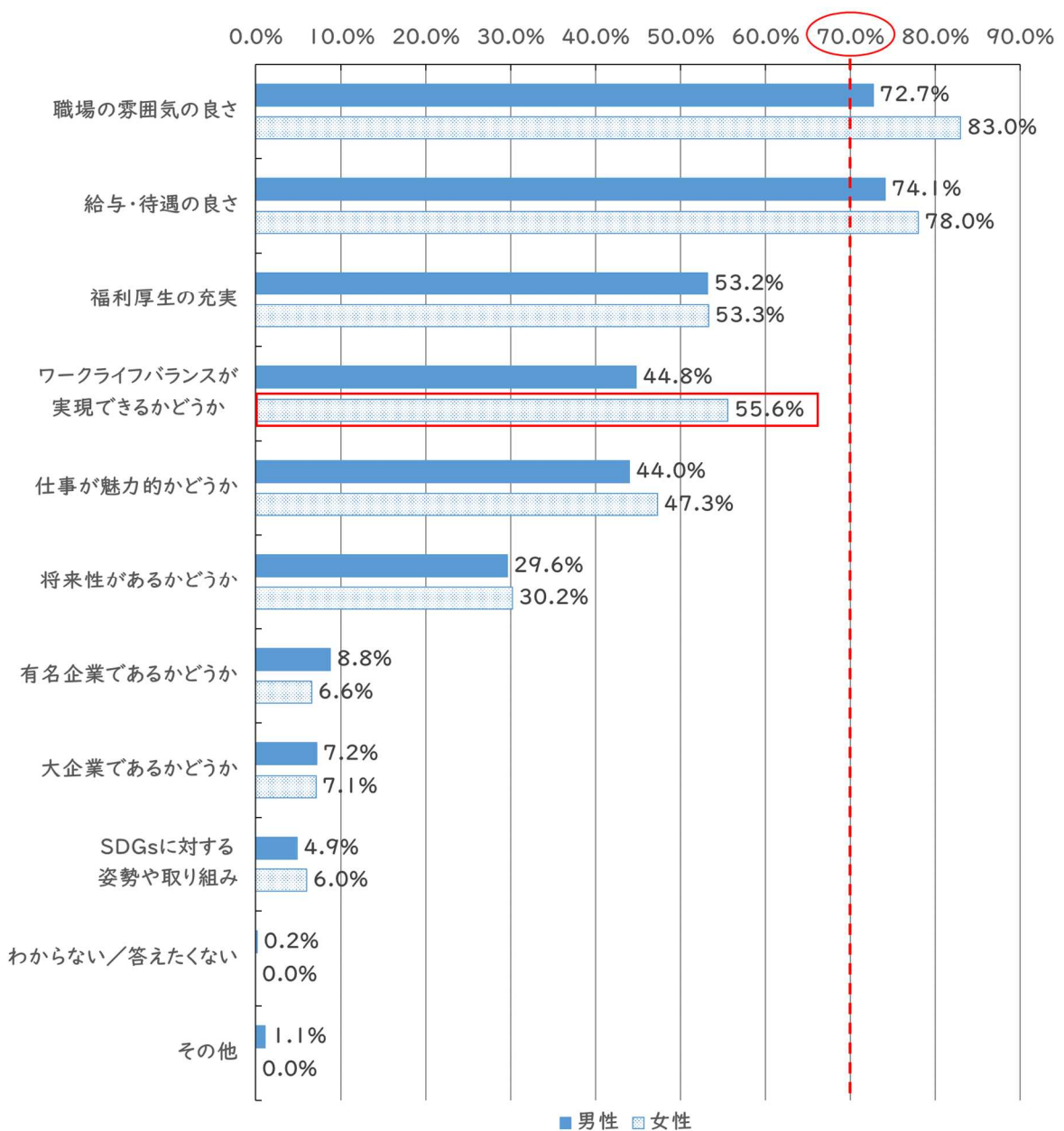
問4 (N=753 人)



【就職先を選ぶときに重視する点×性別】

- ・ 男性女性ともに7割を越えている「職場の雰囲気の良さ」(男性:72.7% 女性:83.0%)、「給与・待遇の良さ」(男性:74.1% 女性:78.0%)は、女性のほうが男性よりも回答が多く、重視する傾向がみられる
- ・ また、「ワークライフバランスが現実できるかどうか」(男性:44.8% 女性 55.6%)も女性の方が男性に比べて約1割高くなっている。
- ・ 就職先を選ぶときに、女性の方が職場環境を重視する傾向がみられる。

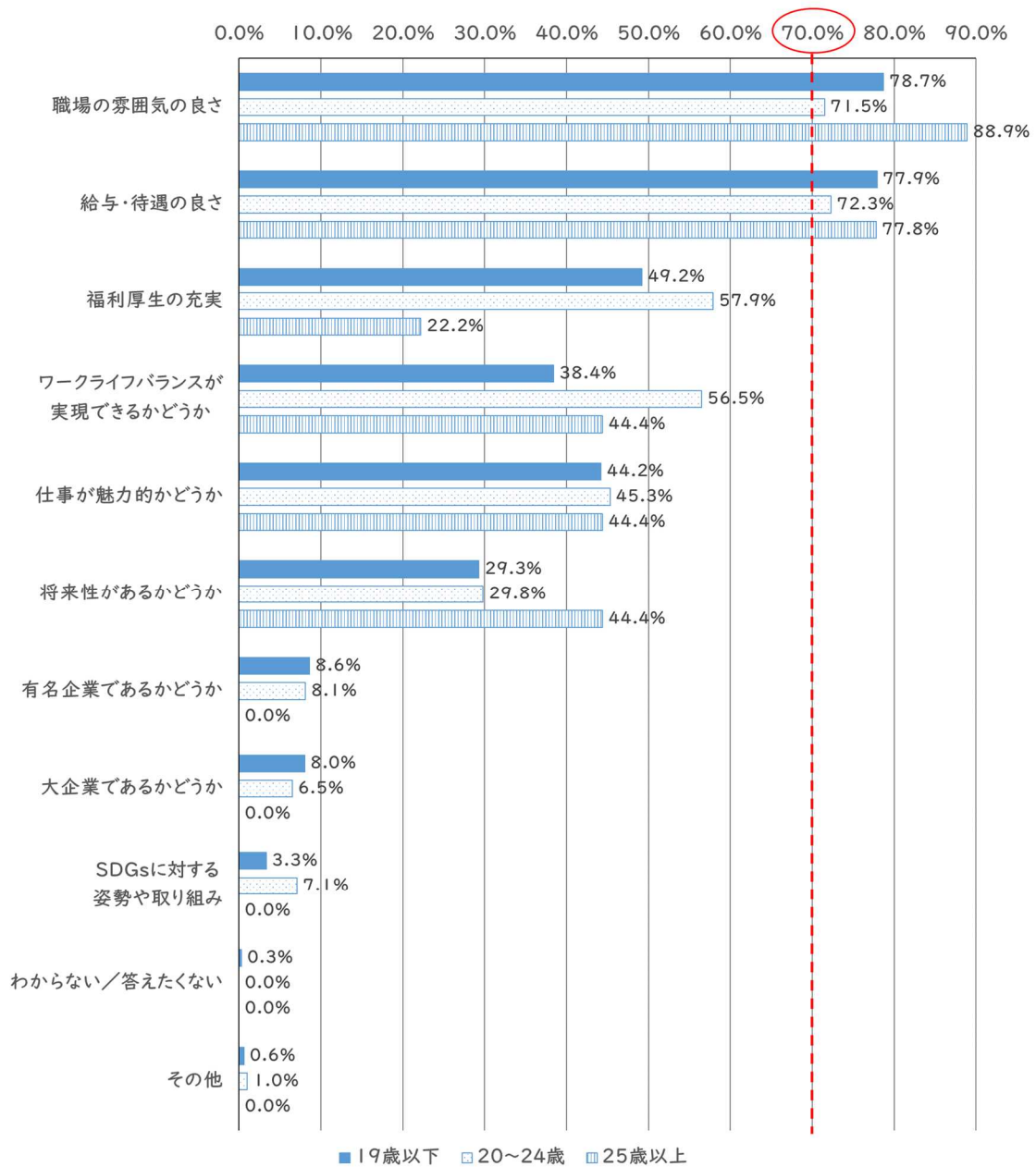
(男性:571人 女性:182人)



【大学卒業後の働き方×年代別】

- ・ すべての年代で「職場の雰囲気の良いさ」（19歳以下:78.7% 20～24歳:71.5% 25歳以上:88.9%）と「給与・待遇の良いさ」（19歳以下:77.9% 20～24歳:72.3% 25歳以上:77.8%）が7割を越えている。
- ・ すべての年代で、仕事をするうえでの職場の雰囲気や働きやすさなど職場環境を重視する傾向が高くなっている。

（19歳以下:362人 20～24歳:382人 25歳以上:9人）

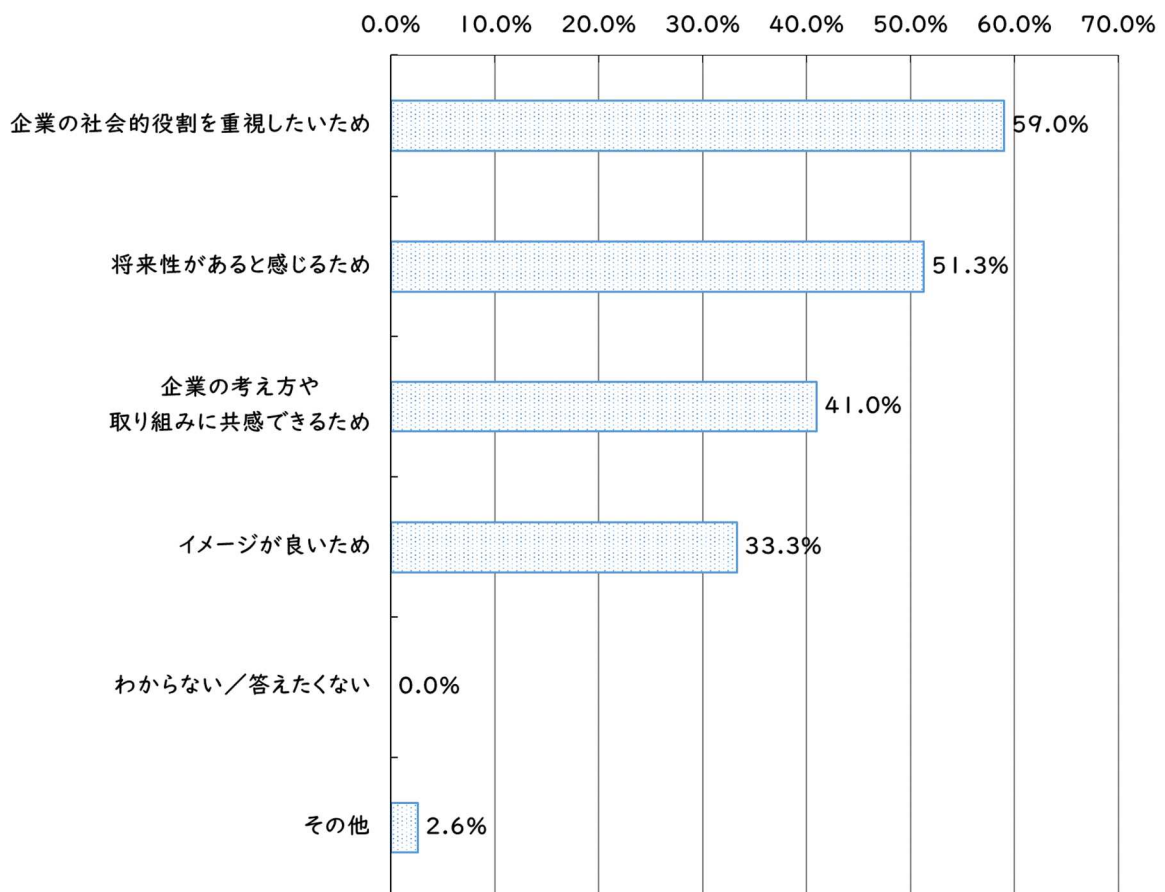


【問4で、「SDGsに対する姿勢や取り組み」を選んだ方】

問4-1 「SDGsに対する姿勢や取り組み」を尊重する理由は何ですか（複数選択可）

- ・ 問4で「SDGsに対する姿勢や取り組み」を選んだ39人（5.2%）にその理由を聞いたところ「企業の社会的役割を重視したいため」（59.0%）が最も多く、約6割。次いで、「将来性があると感じるため」（51.3%）、「企業の考え方や取り組みに共感できるため」（41.0%）となっている。

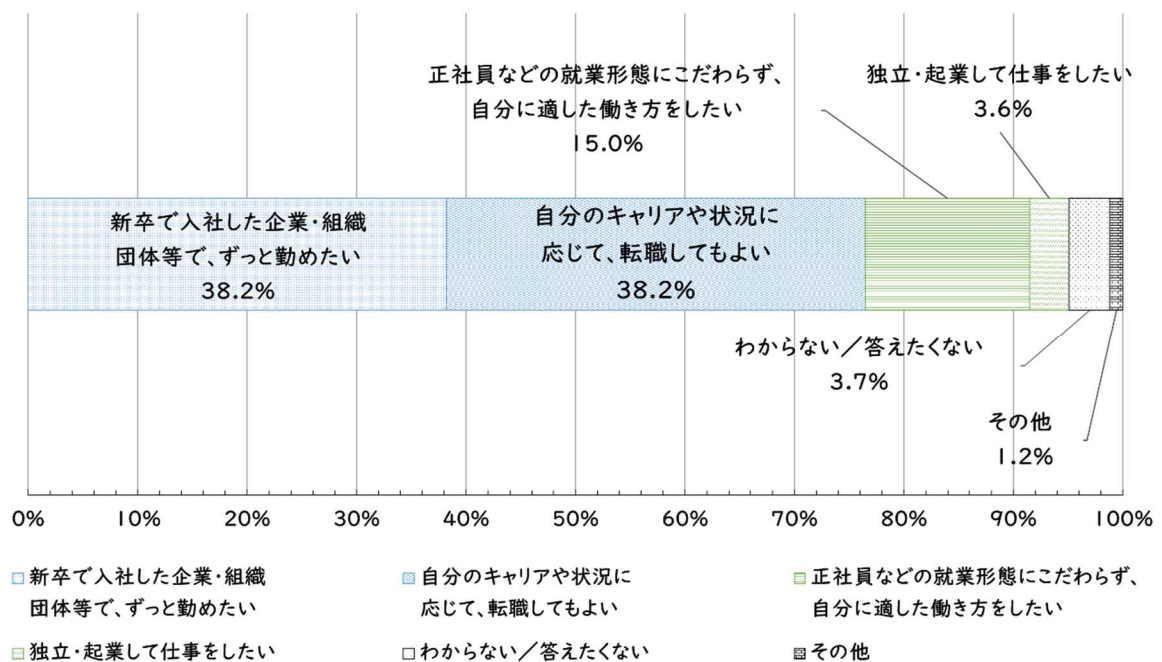
問4-1 （N=39人）



問5 大学卒業後、どんな働き方をしていきたいですか（〇は1つ）

- ・ 「自分のキャリアや状況に応じて、転職してもよい」（38.2%）と、「新卒で入社した企業・組織団体等で、ずっと勤めたい」（38.2%）といった回答が、ともに約4割。
- ・ これまでの終身雇用という形態を望む人と、自分の能力や置かれている状況にあわせた働き方を望んでいる人の二極化の傾向がみられる。

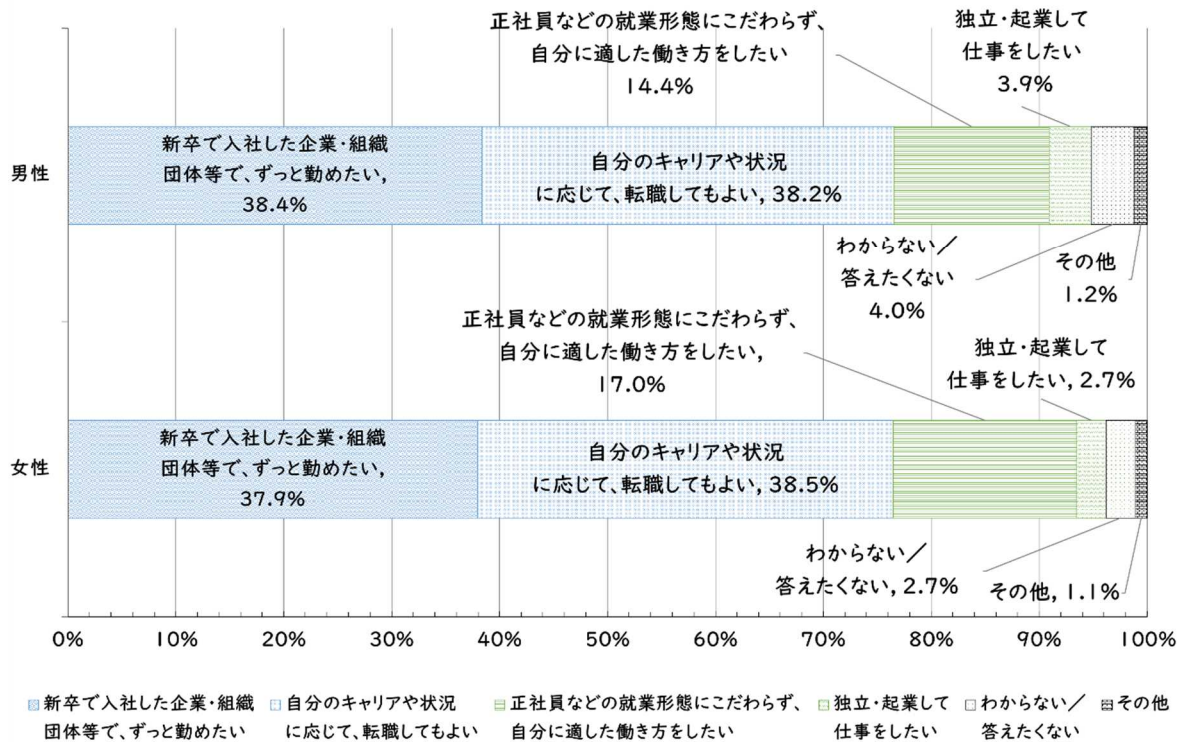
問5 （N=753 人）



【大学卒業後の働き方×性別】

- ・ 男性女性ともに「自分のキャリアに応じて、転職してもよい」（男性：38.2% 女性：38.5%）と「新卒で入社した企業・組織団体等で、ずっと勤めたい」（男性：38.4% 女性：37.9%）の割合が高く性別による差は、ほとんどみられない。

（男性：571人 女性：182人）

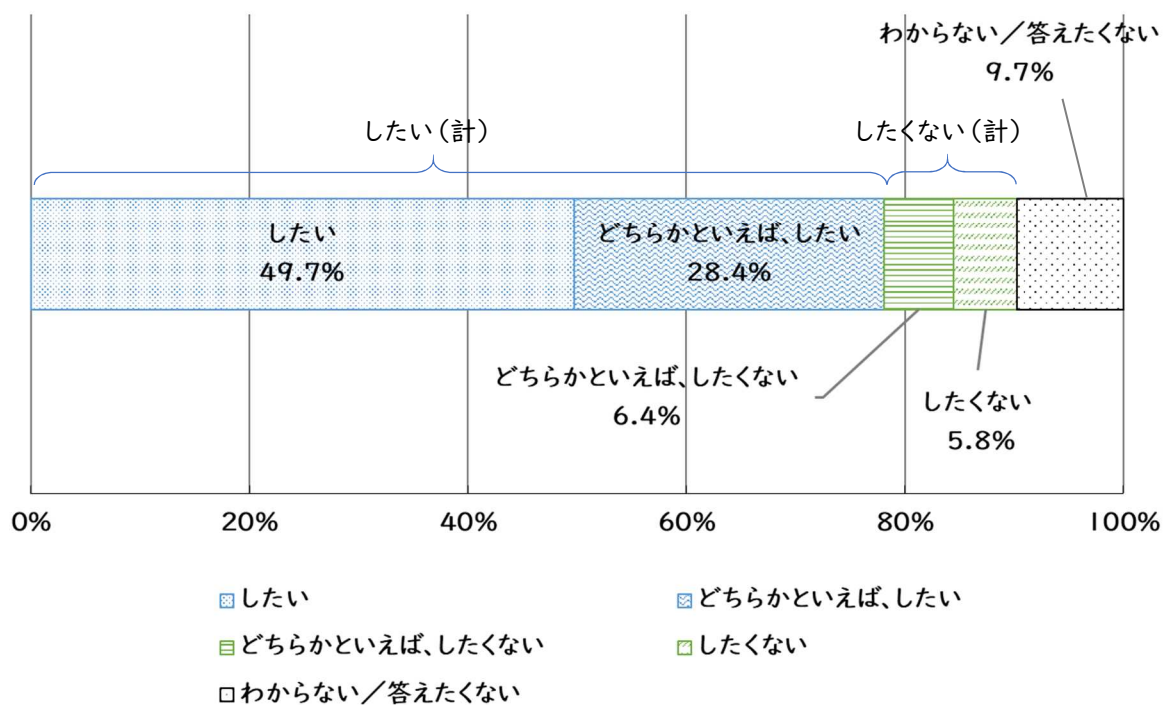


(3) パートナースhip・結婚に対する考え方

問6 あなたは、将来、結婚したいと思いますか(○は1つ)

- ・ 「したい(計)³」(78.1%)の回答は、約8割。一方、「したくない(計)⁴」(12.2%)の回答は、約1割。

問6 (N=753 人)



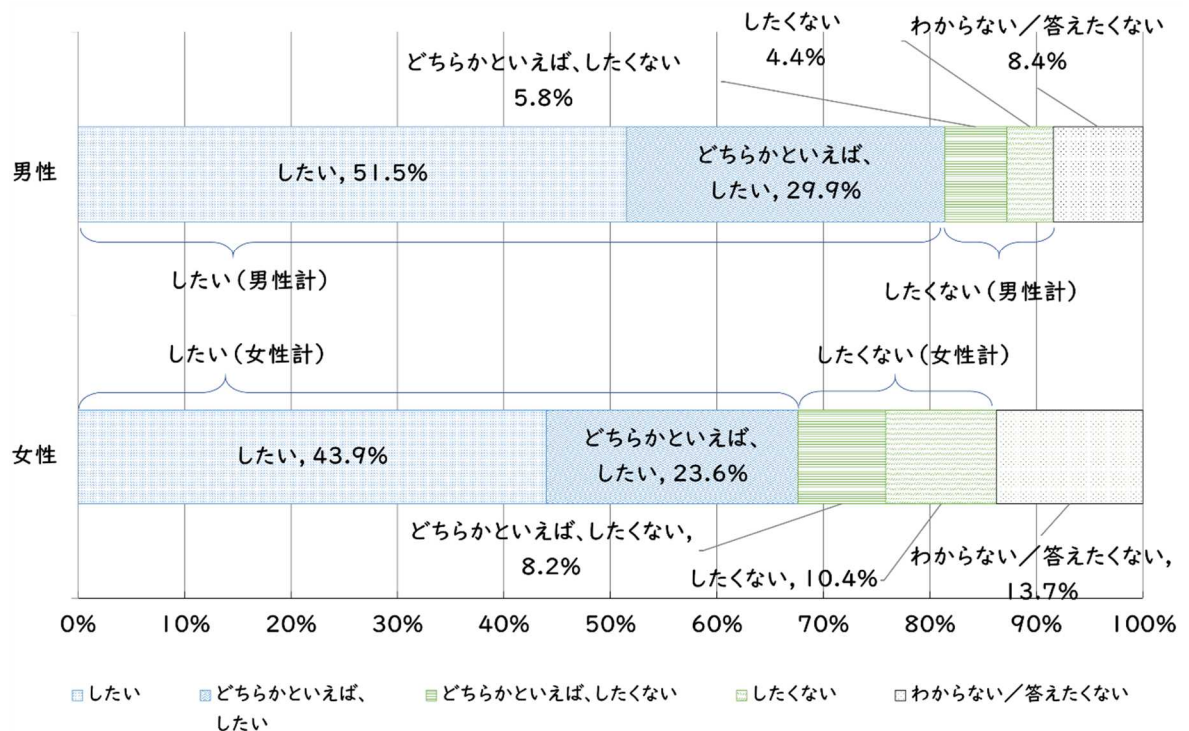
³ 「したい」「どちらかといえば、したい」の計

⁴ 「どちらかといえば、したくない」「したくない」の計

【将来結婚したいか×性別】

- ・ 将来結婚「したい(計)」との回答は、男性が約8割(81.4%)となっているが、女性は約7割(67.5%)と、男性の方が1割以上多い結果となっている。
- ・ また、結婚「したくない(計)」は、男性が約1割(10.2%)に対して、女性は約2割(18.4%)と、女性の方が約1割多い結果となっている。

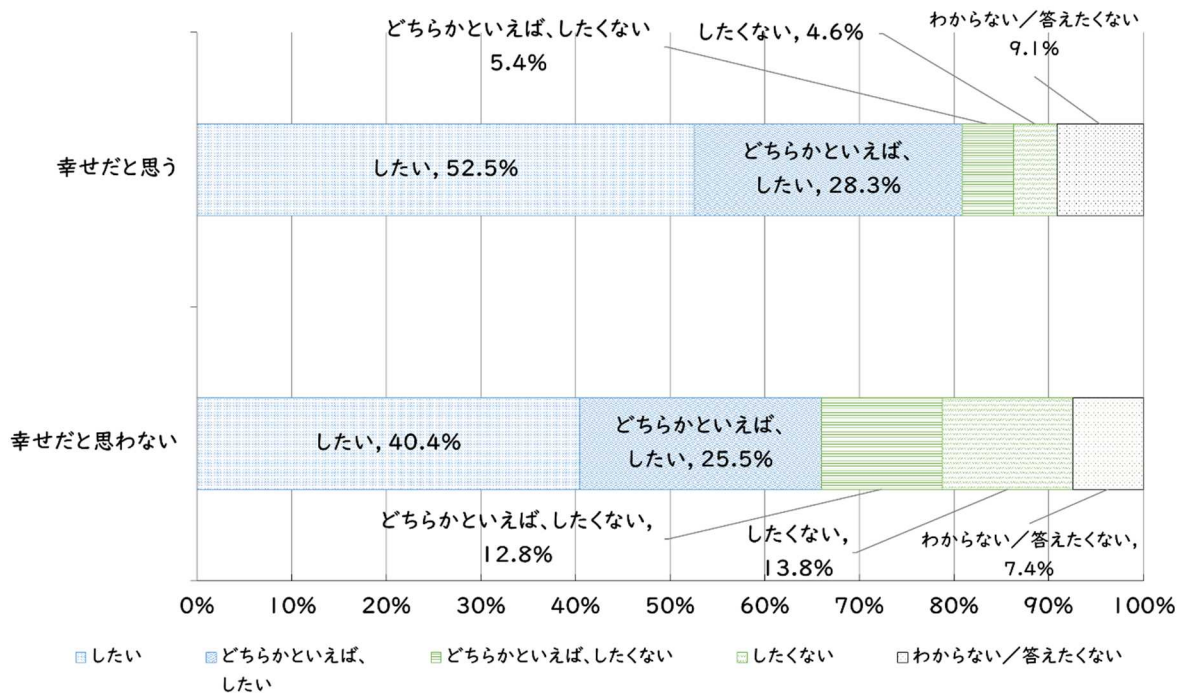
(男性:571人 女性:182人)



【将来結婚したいか×幸福感】

- ・ 幸福感と結婚感の関連性を見てみると、将来結婚したいと回答したのは、問1で「幸せだと思う」と答えた人が約8割となっている一方、「幸せだと思わない」と答えた人は約7割で、幸せだと思うに比べて約1割程度少ない結果となった。
 (「したい(幸せだと思う)計」⁵ (80.8%)、(「したい(幸せだと思わない)計」⁶ (65.9%))
- ・ また結婚したくないとの回答は、同じく問1で「幸せだと思う」と答えた人は約1割に対して、「幸せだと思わない」と答えた人は、約3割と、幸せだと思うに比べて約2割多い結果となっている。(「したくない(幸せだと思う)計」⁷ (10.0%)、「したくない(幸せだと思わない)計」⁸ (26.6%))
- ・ 現在、幸せだと思っている人は、そう思わない人よりも、将来結婚したいと考える傾向が高く、結婚を望む気持ちには、現在の幸福感の有無が影響していると考えられる。

(幸せだと思う:625人 幸せだと思わない:94人)



⁵ 「したい(幸せだと思う)」「どちらかといえば、したい(幸せだと思う)」の計

⁶ 「したい(幸せだと思わない)」「どちらかといえば、したい(幸せだと思わない)」の計

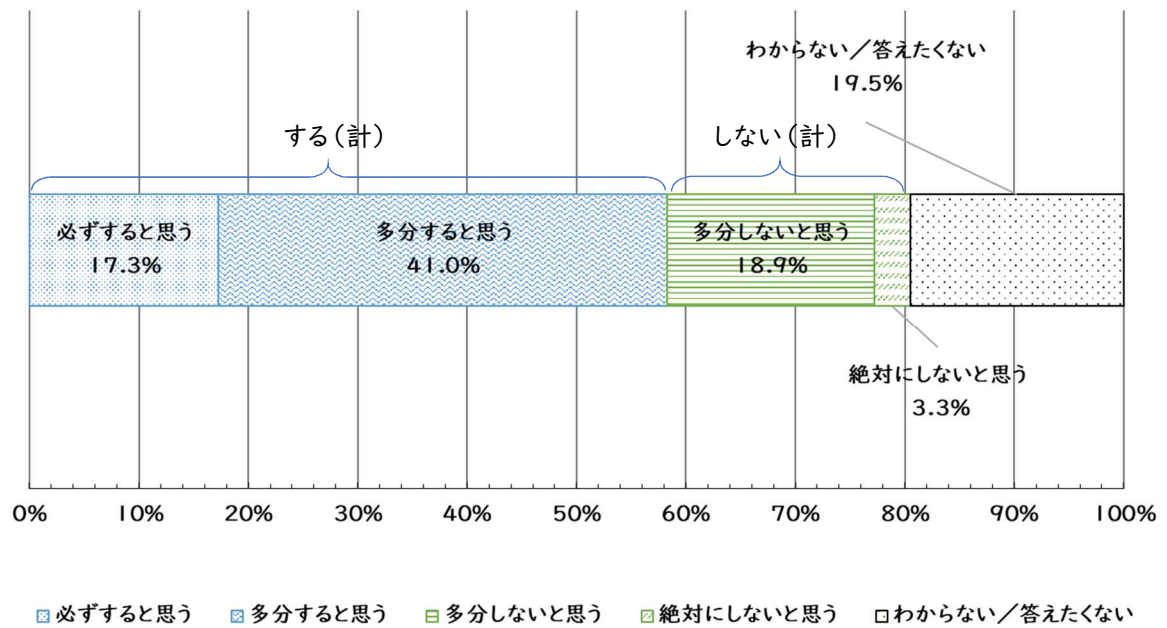
⁷ 「どちらかといえば、したくない(幸せだと思う)」「したくない(幸せだと思う)」の計

⁸ 「どちらかといえば、したくない(幸せだと思わない)」「したくない(幸せだと思わない)」の計

問7 あなたは、実際には、将来結婚すると思いますか(○は1つ)

- ・ 「する(計)⁹」(58.3%)の回答は、約6割。「しない(計)¹⁰」(22.2%)の回答は、約2割。

問7 (N=753 人)



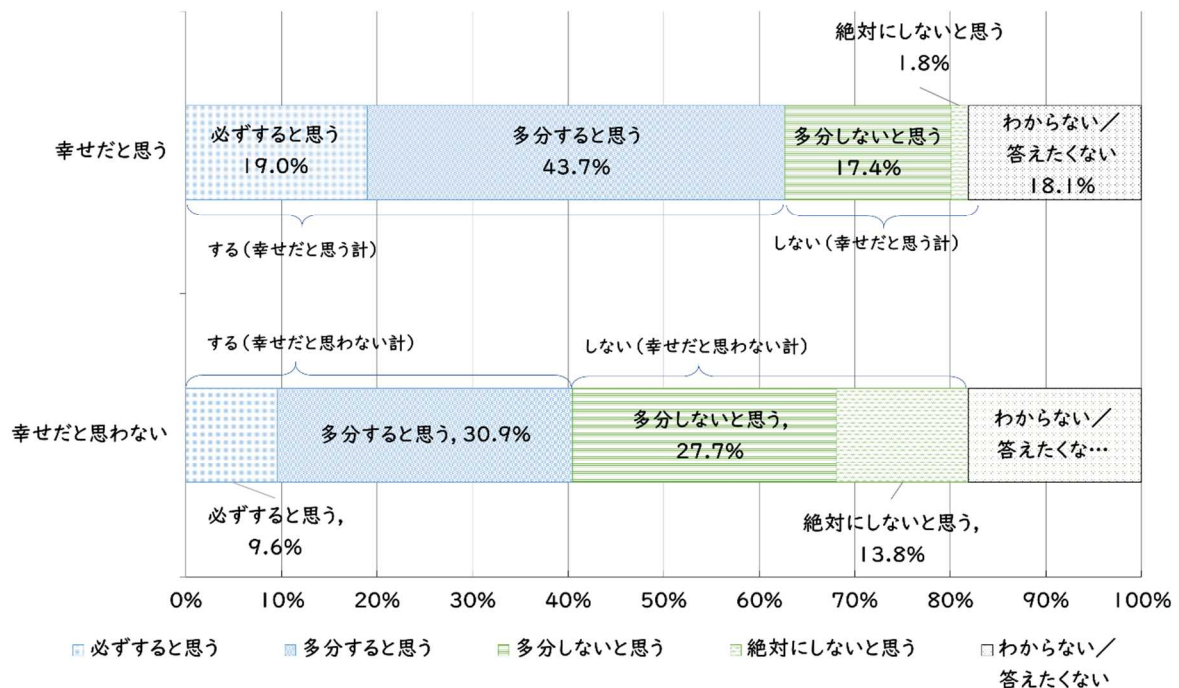
⁹ 「必ず思う」「多分思う」の計

¹⁰ 「多分しないと思う」「絶対にしないと思う」の計

【実際に将来結婚すると思うか×幸福感】

- ・ 幸福感との関連性をみてみると、結婚「する」と回答した割合は、問1で「幸せだと思う」と回答した人が約6割に対して、「幸せだと思わない」と回答した人は約4割となっている。
 （「する（幸せだと思う計）」¹¹（62.7%）、「する（幸せだと思わない計）」¹²（40.5%））
- ・ また結婚「しない」との回答は、同じく問1で「幸せだと思う」とした人が約2割、「幸せだと思わない」人は約4割となっている。
 （「しない（幸せだと思う計）」¹³（19.2%）、「しない（幸せだと思わない計）」¹⁴（41.5%））
- ・ 問1で「幸せだと思う」と感じている人は、実際に将来結婚すると考えている人が多く、同じく問1で「幸せだと思わない」と感じている人は、実際に結婚をしないと考えている人が多い結果となった。

（幸せだと思う：625人　幸せだと思わない：94人）



¹¹ 「必ずすると思う（幸せだと思う）」「多分すると思う（幸せだと思う）」の計

¹² 「必ずすると思う（幸せだと思わない）」「多分すると思う（幸せだと思わない）」の計

¹³ 「多分しないと思う（幸せだと思う）」「絶対にしないと思う（幸せだと思う）」の計

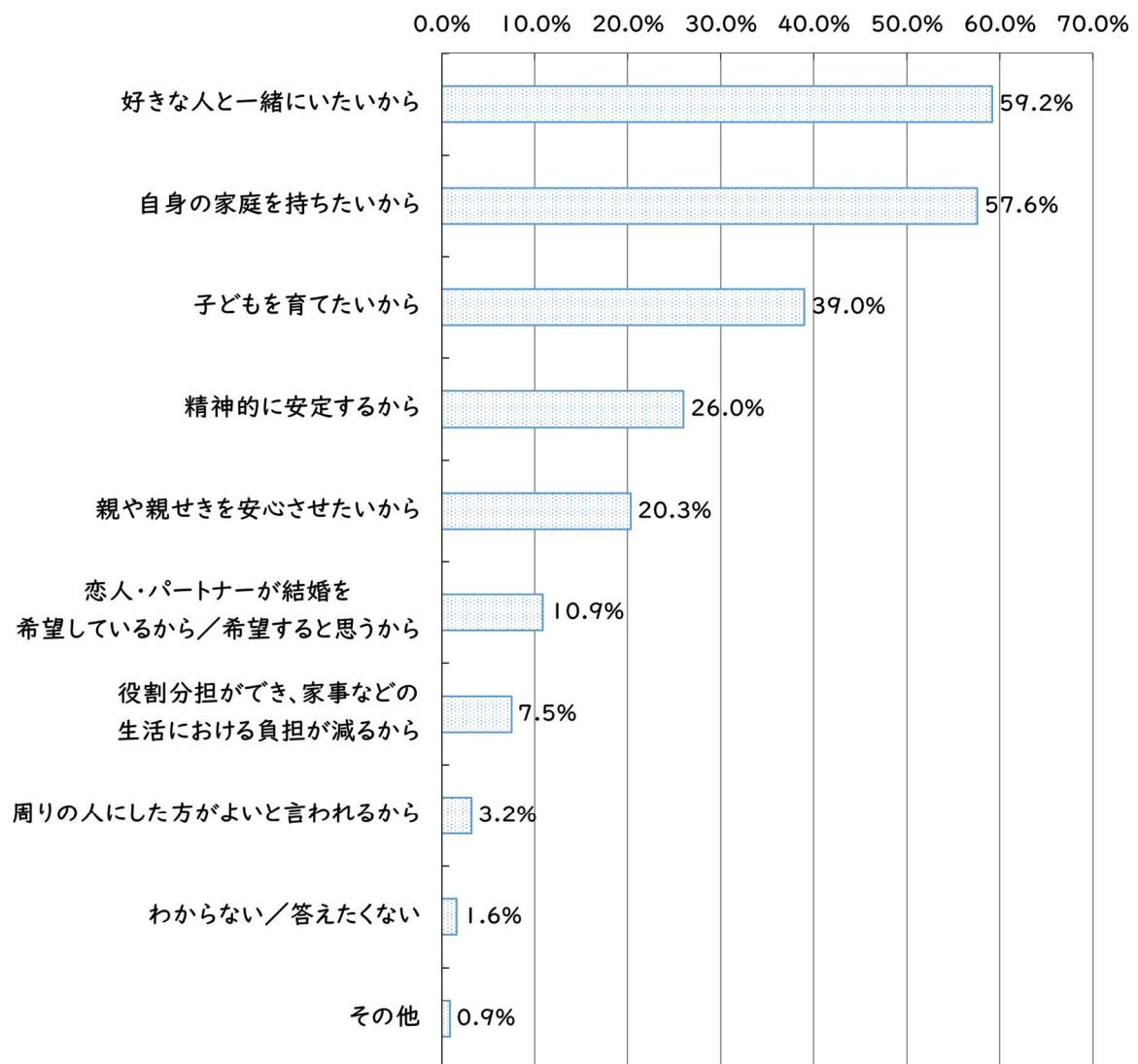
¹⁴ 「多分しないと思う（幸せだと思わない）」「絶対にしないと思う（幸せだと思わない）」の計

【問7で、「必ず思うと思う」・「多分思うと思う」を選んだ方】

問7-1 自分が将来結婚すると思う理由として、あてはまるものを選んでください（複数選択可）

- ・ 「好きな人と一緒にいたいから」（59.2%）が最も多く、約6割。次いで、「自身の家庭を持ちたいから」（57.6%）であり、ともに5割を越えている。

問7-1 （N=439 人）

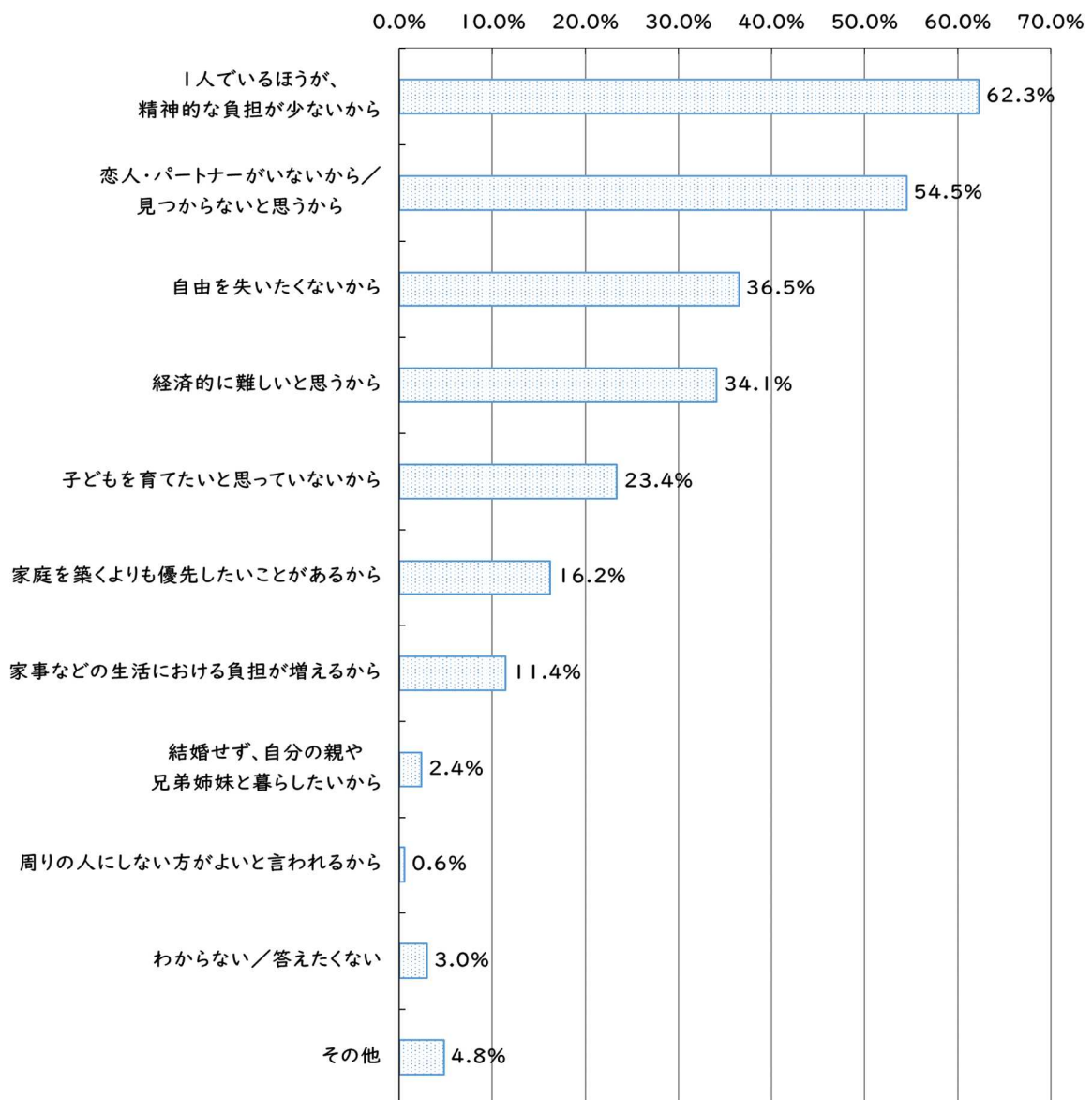


【問7で、「多分しないと思う」・「絶対にしないと思う」を選んだ方】

問7-2 自分が将来結婚しないと思う理由として、あてはまるものを選んでください(複数選択可)

- ・ 「1人であるほうが、精神的な負担が少ないから」(62.3%)が最も多く、約6割。
- ・ 今の社会では、男女問わず様々なライフスタイルがあり、若い世代にも自分自身を大切にする傾向がみられる。
- ・ 次いで、「恋人・パートナーがいないから／見つからないと思うから」(54.5%)となっている。

問7-2 (N=167人)

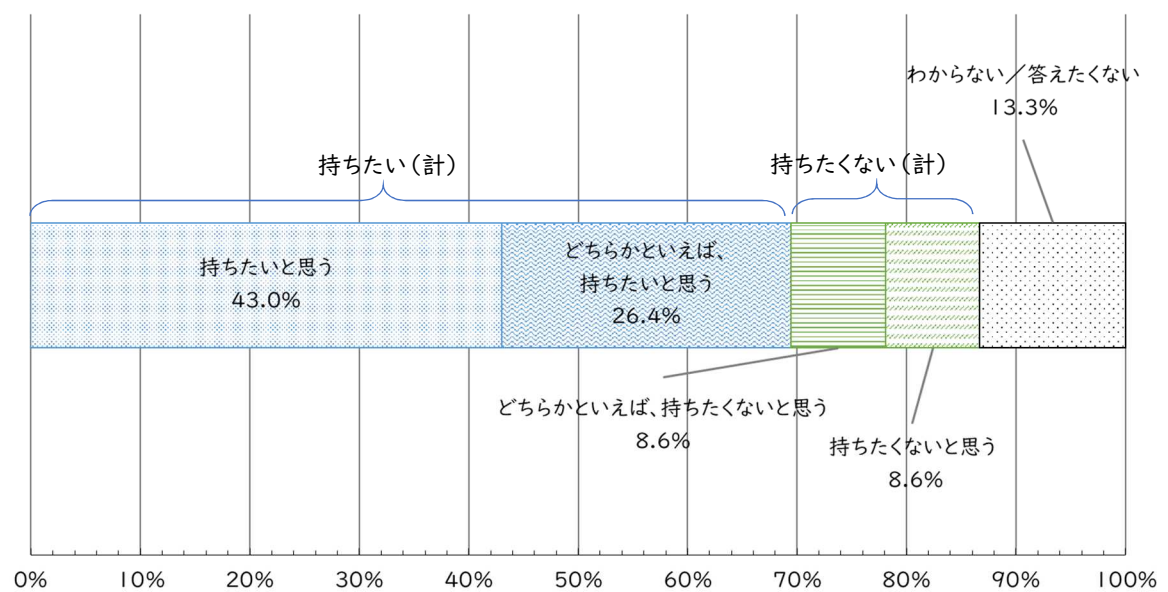


(4) 子どもを持つことに対する考え方

問8 あなたは、将来、子どもを持ちたいと思いますか。(〇は1つ)

- ・ 「持ちたい(計)¹⁵」(69.4%)の回答は、約7割。
- ・ 「持ちたくない(計)¹⁶」(17.2%)の回答は、約2割。

問8 (N=753 人)



■ 持ちたいと思う ■ どちらかといえば、持ちたいと思う ■ どちらかといえば、持ちたくないと思う ■ 持ちたくないと思う □ わからない／答えたくない

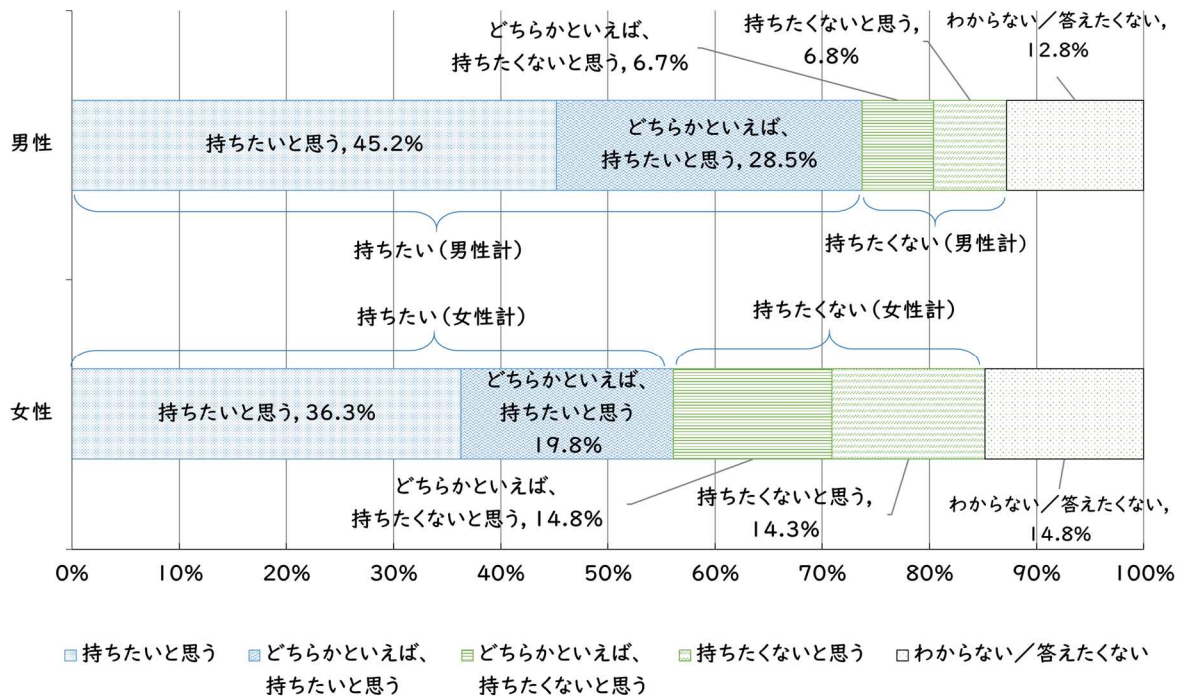
¹⁵ 「持ちたいと思う」「どちらかといえば、持ちたいと思う」の計

¹⁶ 「どちらかといえば、持ちたくないと思う」「持ちたくない」の計

【将来子どもを持ちたいか×性別】

- ・ 将来子どもを「持ちたい(計)」との回答は、男性が約7割(73.7%)に対して、女性は約6割(56.1%)と、男性に比べて1割以上少ない結果となった。
- ・ また子ども「持たたくない(計)」との回答では、男性が1割(13.5%)、女性が約3割(29.1%)となり、男性に比べて1割以上多い結果となった。

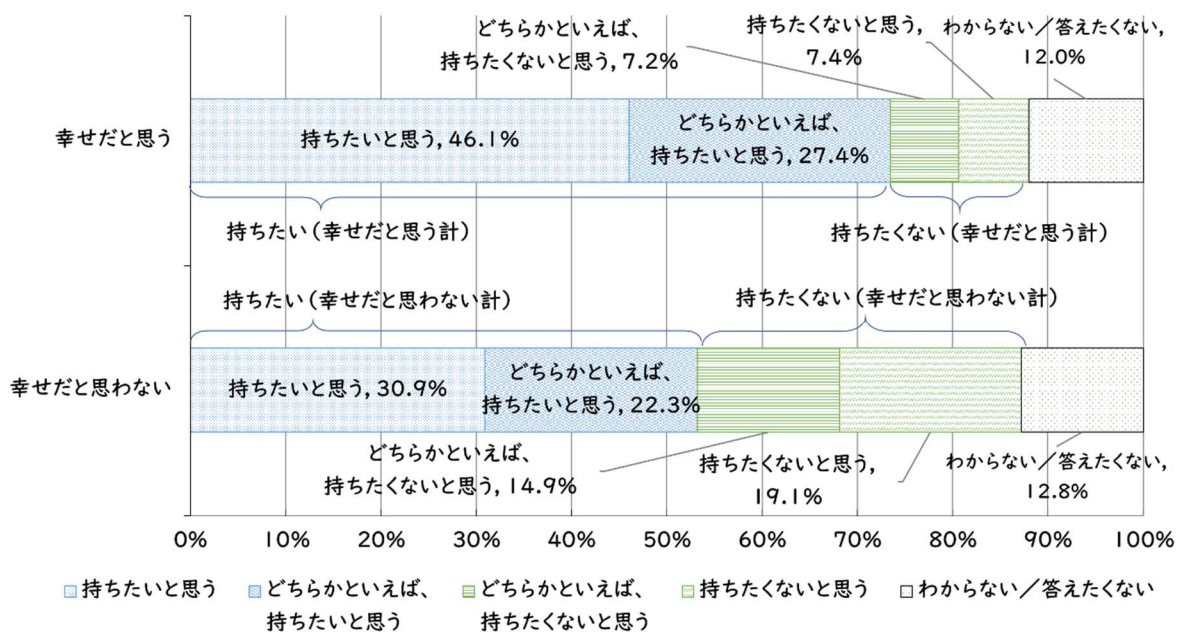
(男性:571人 女性:182人)



【将来子どもを持ちたいか×幸福感】

- ・ 幸福感と子どもを持つことへの希望の関連性を見てみると、子どもを持ちたい人の割合は、問1で「幸せだと思う」と答えた人が約7割、「幸せだと思わない」と答えた人は約5割となっている。（「持ちたいと思う（幸せだと思う計）」¹⁷（73.5%）、「持ちたいと思う（幸せだと思わない計）」¹⁸（53.2%））
- ・ また、子どもを持ちたくないとした人の割合は、同じく問1で「幸せだと思う」人が約1割、「幸せだと思わない」人の割合は約3割となっている。（「持ちたくない（幸せだと思う計）」¹⁹（14.6%）、「持ちたくない（幸せだと思わない計）」²⁰（34.0%））
- ・ 幸せを感じている人は、将来子どもを持ちたいと思う人が多いため、子どもを望む気持ちは、幸福感の有無が影響していると思われる。

（幸せだと思う：625 人 幸せだと思わない：94 人）



¹⁷ 「持ちたいと思う（幸せだと思う）」「どちらかといえば、持ちたいと思う（幸せだと思う）」の計

¹⁸ 「持ちたいと思う（幸せだと思わない）」「どちらかといえば、持ちたいと思う（幸せだと思わない）」の計

¹⁹ 「どちらかといえば、持ちたくないと思う（幸せだと思う）」「持ちたくない（幸せだと思う）」の計

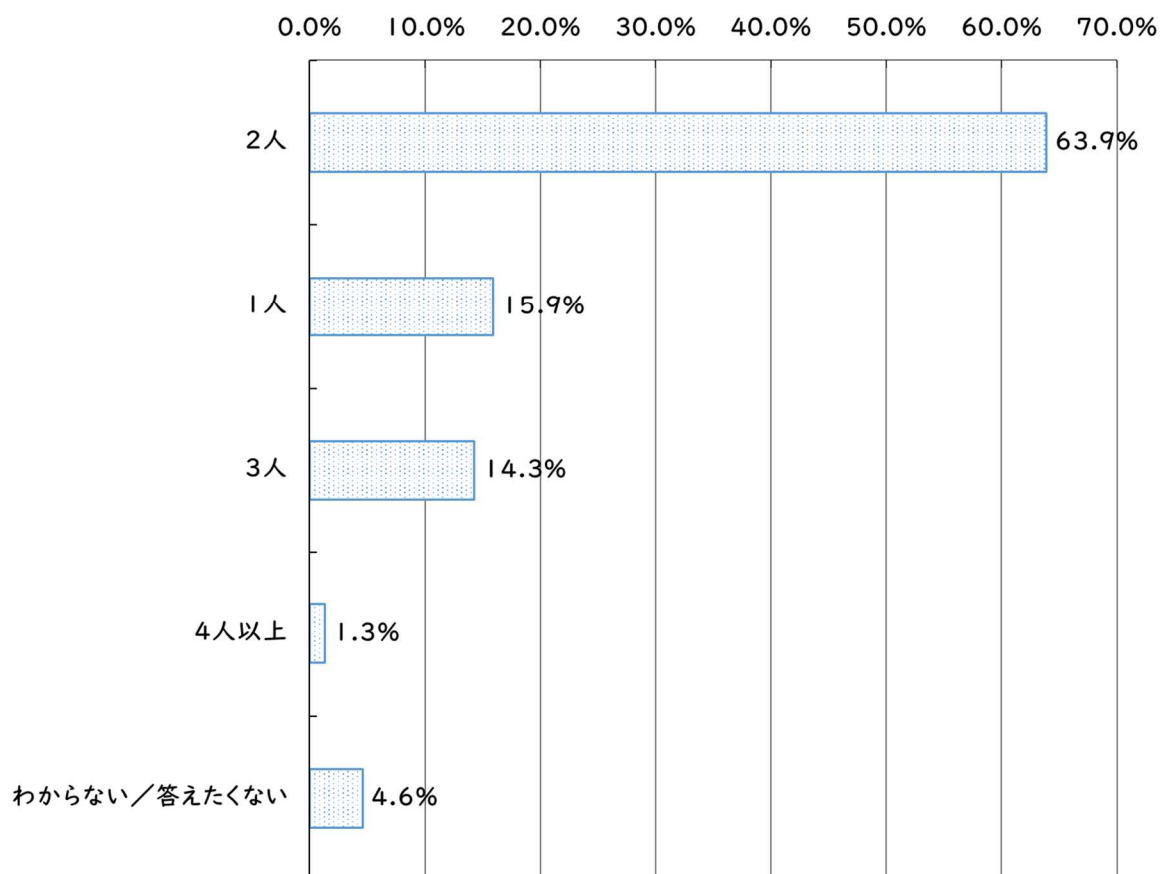
²⁰ 「どちらかといえば、持ちたくないと思う（幸せだと思わない）」「持ちたくない（幸せだと思わない）」の計

【問8で、「持ちたいと思う」・「どちらかといえば、持ちたいと思う」を選んだ方】

問8-1 理想とする子どもの数は、何人くらいですか(○は1つ)

- ・ 「2人」(63.9%)が最も多く、約6割。次いで、「1人」(15.9%)、「3人」(14.3%)となっている。

問8-1 (N=523 人)

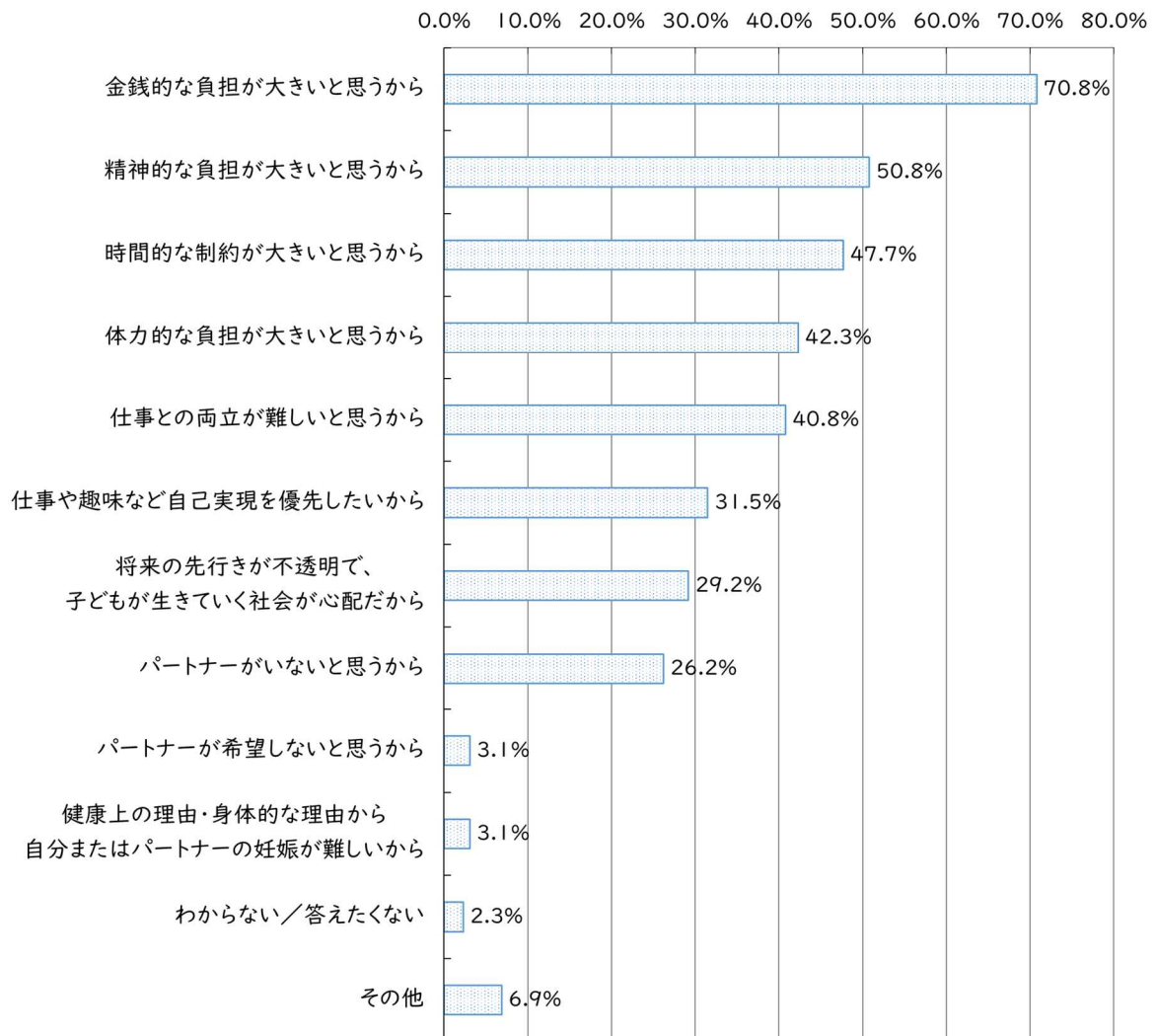


【問8で、「持ちたくないと思う」・「どちらかといえば、持ちたくないと思う」を選んだ方】

問8-2 あなたが将来、子どもを持ちたくないと思う理由としてあてはまるものを選んでください
(複数選択可)

- ・ 「金銭的な負担が大きいと思うから」(70.8%)が最も多く、約7割。次いで、「精神的な負担が大きいと思うから」(50.8%)、「時間的な制約が大きいと思うから」(47.7%)となっている。
- ・ 子育てには様々な負担があり、特に経済的な負担に強い不安感をもっている様子がうかがえる。

問8-2 (N=130 人)

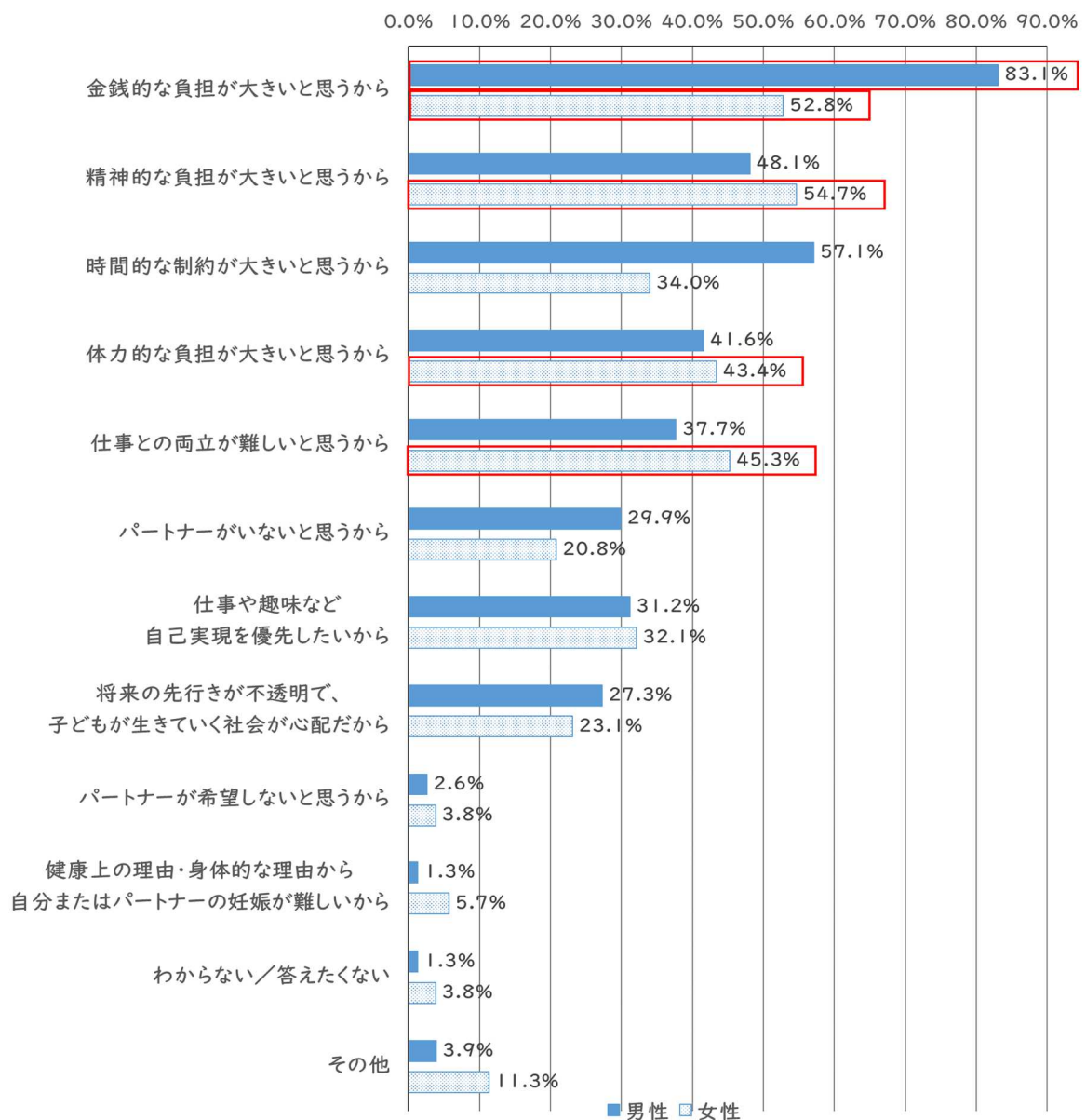


【将来子どもを持ちたくないと思う理由×性別】

- ・ 男性の「金銭的な負担が大きいと思うから」(男性:83.1% 女性:52.8%)は女性に比べて割合が高い。
- ・ 女性は「精神的な負担が大きいと思うから」(女性:54.7%)が最も高く、「金銭的な負担が大きいと思うから」(女性:52.8%)「仕事との両立が難しいと思うから」(女性:45.3%)「体力的な負担が大きいと思うから」(女性:43.4%)と続く。

女性のほうが、心身を含めて子どもを産み育てることに対する負担感を感じている様子がかえる。

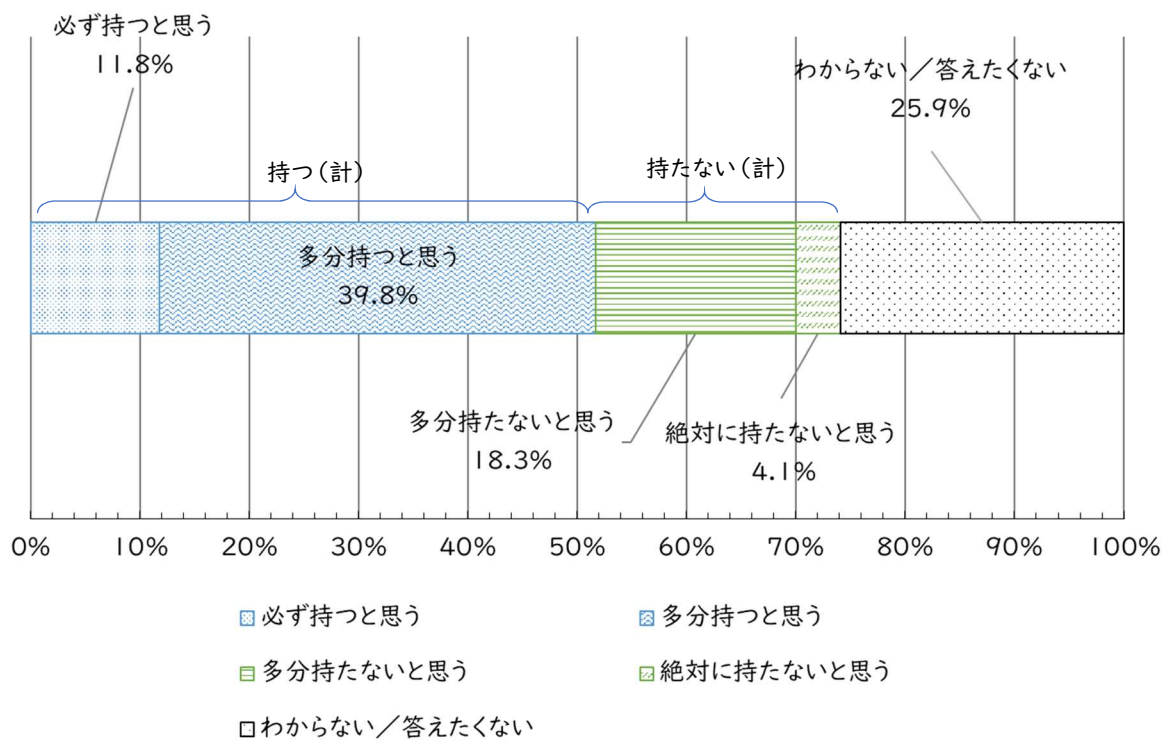
(男性:571人 女性:182人)



問9 あなたは、実際には、将来子どもを持つと思いますか(○は1つ)

- ・ 「持つ(計)²¹」(51.6%)の回答は、約5割。
- ・ 「持たない(計)²²」(22.4%)の回答は、約2割。

問9 (N=753 人)



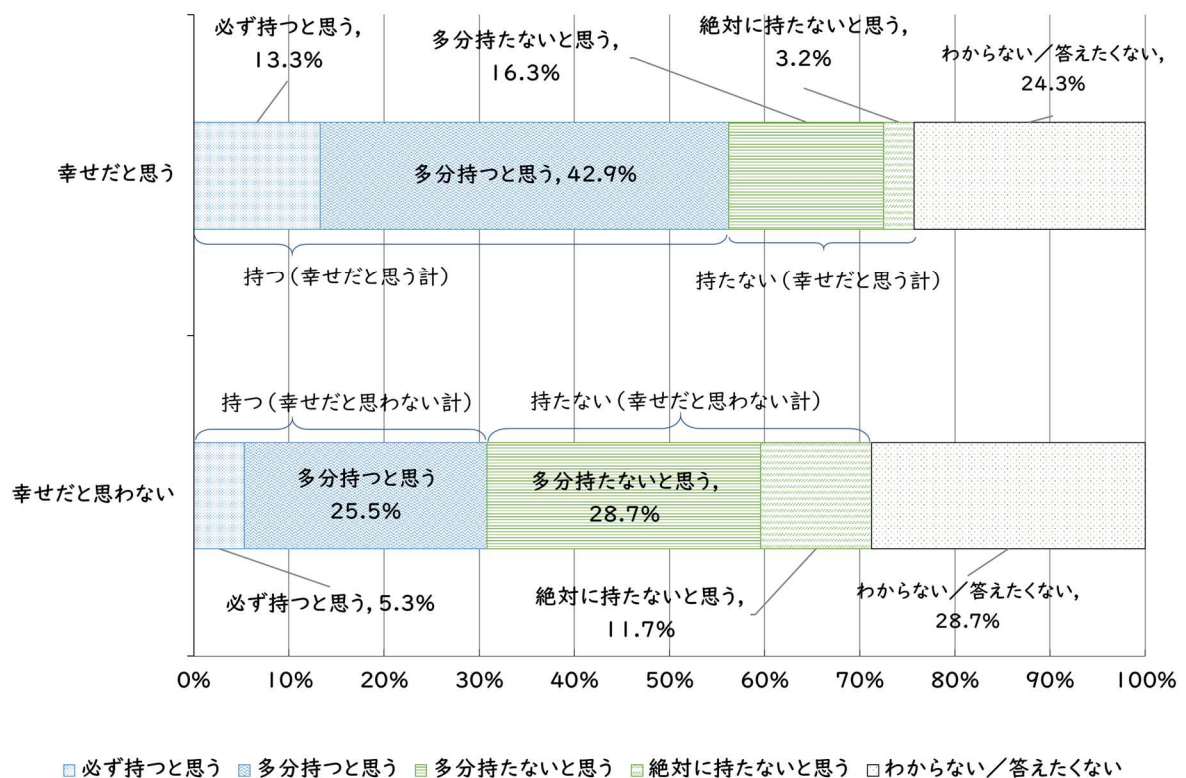
²¹ 「必ず持つと思う」「多分持つと思う」の計

²² 「多分持たないと思う」「絶対に持たないと思う」の計

【実際に将来子どもを持つと思うか×幸福感】

- ・ 幸福感との関連性を見てみると、将来子どもを「持つ」とした人の割合は、問1で「幸せだと思う」人が約6割、「幸せだと思わない」人が約3割となっている。（「持つ（幸せだと思う計）」²³（56.2%）、「持つ（幸せだと思わない計）」²⁴（30.8%））
- ・ また、子どもを「持たない」とした人の割合は、同じく問1で「幸せだと思う」人が約2割となった一方で、「幸せだと思わない」人は約4割となっている。「持たない（幸せだと思う計）」²⁵（19.5%）、「持たない（幸せだと思わない計）」²⁶（40.4%））
- ・ 「幸せだと思わない」と回答した人は、「子どもを持たない」を選んだ人が多い結果となった。（子どもを「持つ（幸せだと思わない計）」（30.8%）、「持たない（幸せだと思わない計）」（40.4%））

（幸せだと思う：625 人 幸せだと思わない：94 人）



²³ 「必ず持つと思う（幸せだと思う）」「多分持つと思う（幸せだと思う）」の計

²⁴ 「必ず持つと思う（幸せだと思わない）」「多分持つと思う（幸せだと思わない）」の計

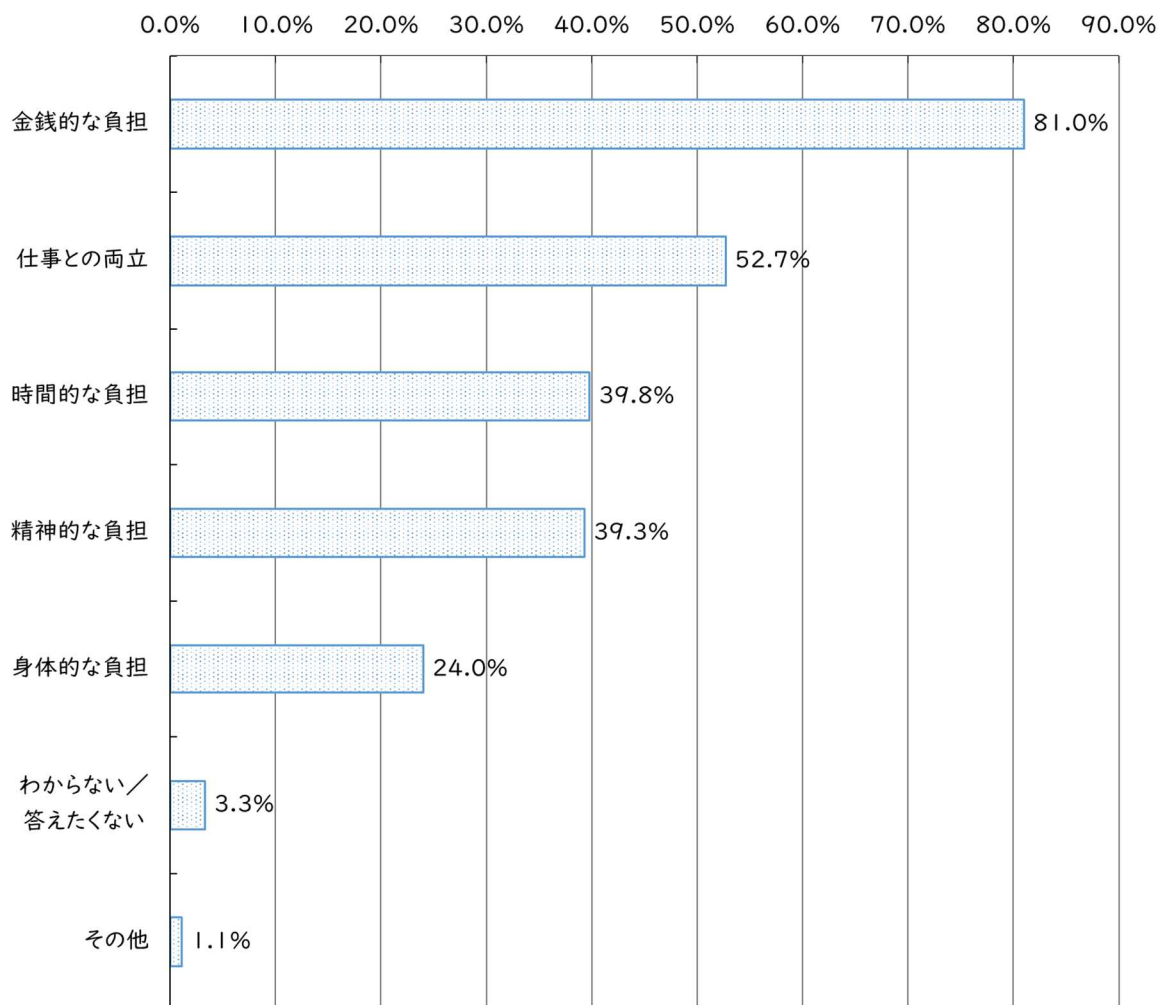
²⁵ 「多分持たないと思う（幸せだと思う）」「絶対に持たないと思う（幸せだと思う）」の計

²⁶ 「多分持たないと思う（幸せだと思わない）」「絶対に持たないと思う（幸せだと思わない）」の計

**問 10 あなたが将来、子どもを持つにあたって、問題になる可能性が高いものは何ですか
(複数選択可)**

- ・ 「金銭的な負担」(81.0%)が最も多く、約8割。次いで、「仕事との両立」(52.7%)、「時間的な負担」(39.8%)となっている。

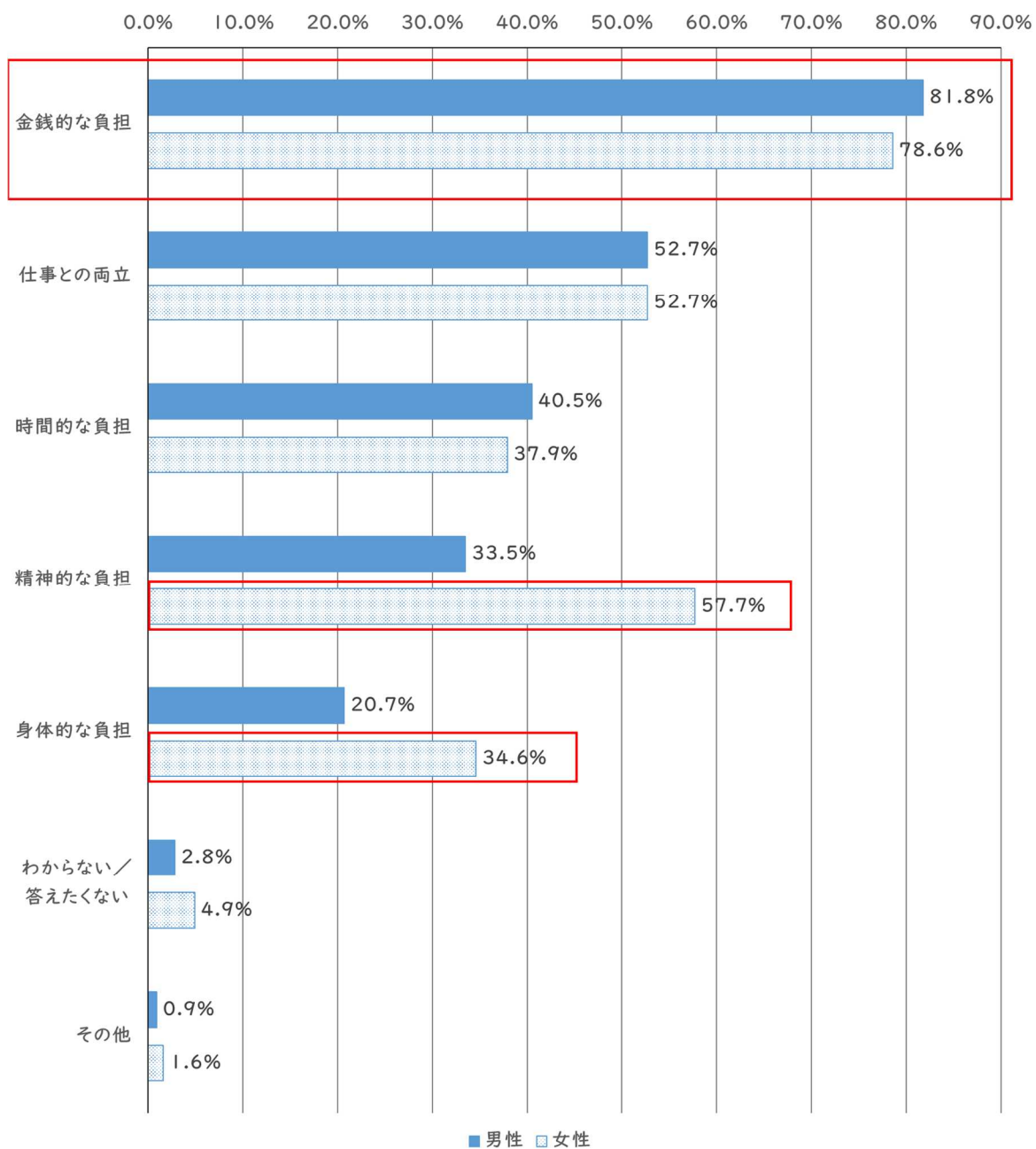
問 10 (N=753 人)



【子どもを持つときの問題×性別】

- ・ 「金銭的な負担」(男性:81.8% 女性:78.6%)については男女ともに約8割程度。
- ・ 女性については「精神的な負担」(男性:33.5% 女性:57.7%)と「身体的な負担」(男性:20.7% 女性:34.6%)が男性よりも大きくなっている。

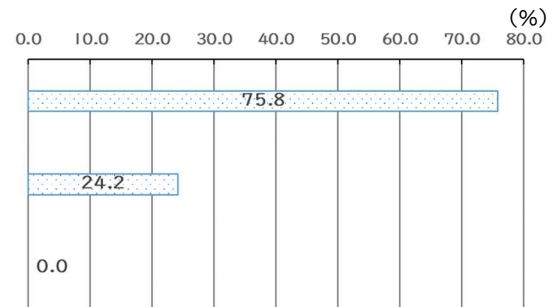
(男性:571人 女性:182人)



3. 基本的な属性

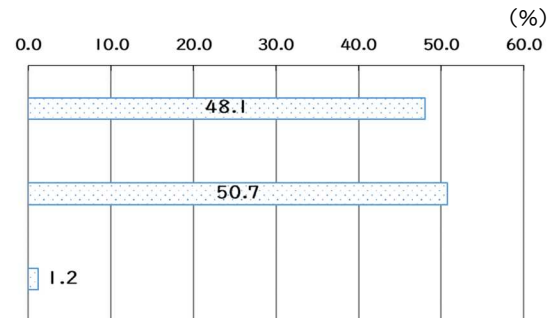
(1) 性別 (F1)

	件数(人)	構成比(%)
男性	571	75.8
女性	182	24.2
その他	0	0.0
全体	753	100



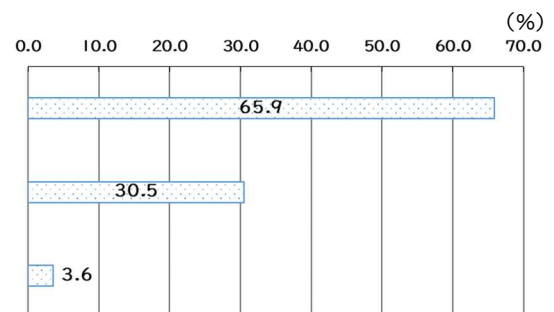
(2) 年齢 (F2)

	件数(人)	構成比(%)
19歳以下	362	48.1
20~24 歳	382	50.7
25 歳以上	9	1.2
全体	753	100



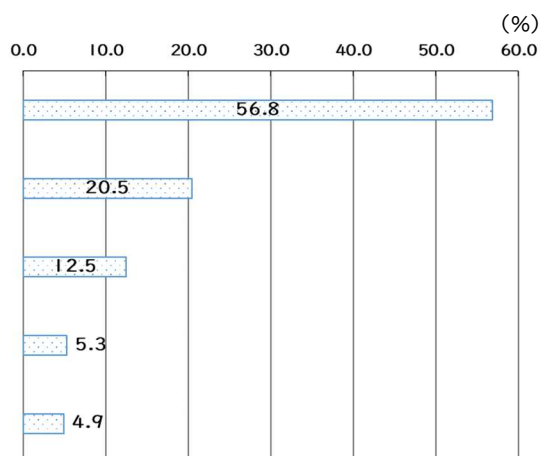
(3) 居住携帯 (F3)

	件数(人)	構成比(%)
実家暮らし	496	65.9
一人暮らし	230	30.5
その他	27	3.6
全体	753	100



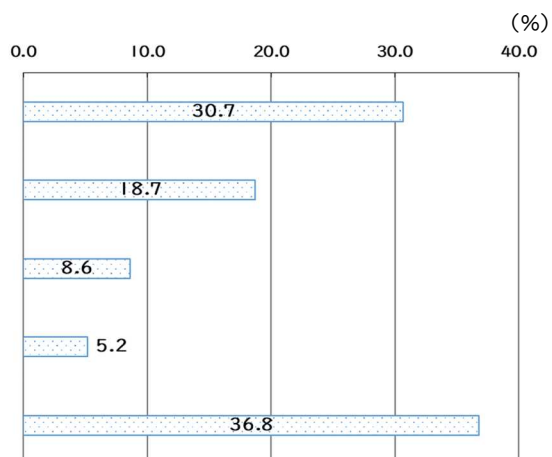
(4) 現在の居住場所 (F4)

	件数 (人)	構成比 (%)
横浜市	428	56.8
横浜市・横須賀市以外の神奈川県内の市町村	154	20.5
横須賀市	94	12.5
東京都	40	5.3
その他	37	4.9
全体	753	100



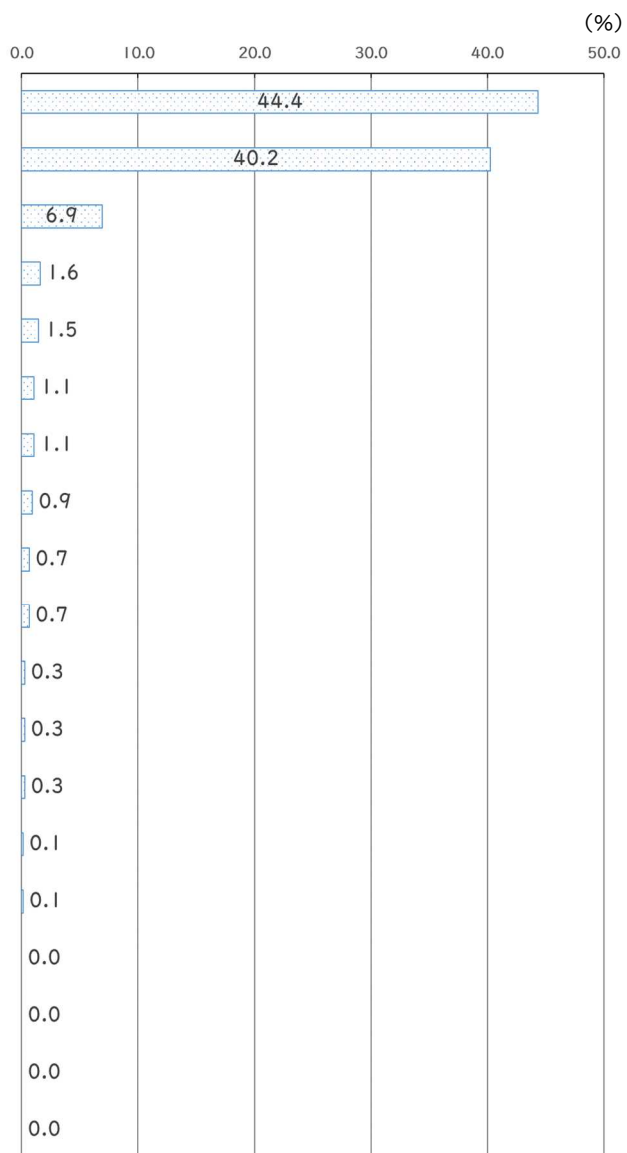
(5) 高校通学時の居住場所 (F5)

	件数 (人)	構成比 (%)
横浜市	231	30.7
横浜市・横須賀市以外の神奈川県内の市町村	141	18.7
横須賀市	65	8.6
東京都	39	5.2
その他	277	36.8
全体	753	100



(6) 所属学部 (F6)

	件数 (人)	構成比 (%)
経済学部	334	44.4
法学部	303	40.2
工学部	52	6.9
経営学部	12	1.6
理学部	11	1.5
外国語学部	8	1.1
国際日本学部	8	1.1
人間科学部	7	0.9
理工学部	5	0.7
建築学部	5	0.7
化学生命学部	2	0.3
情報学部	2	0.3
人間共生学部	2	0.3
国際文化学部	1	0.1
栄養学部	1	0.1
社会学部	0	0.0
建築・環境学部	0	0.0
教育学部	0	0.0
看護学部	0	0.0
全体	753	100



大学生の意識調査アンケート 調査票

Ⅰ 現状の認識(幸せ・大切にしたいこと)

問Ⅰ あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。(○は1つ)

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない/答えたくない

【問Ⅰで、「そう思う/どちらかといえば、そう思う」を選んだ人】

問Ⅰ-Ⅰ 幸せだと思う理由は、何ですか。(複数選択可)

- 1 健康状態が良いため
- 2 経済的なゆとりがあるため
- 3 精神的なゆとりがあるため
- 4 家族関係が良いため
- 5 友人関係が良いため
- 6 生活環境が良いため
- 7 就業状況が良いため
- 8 趣味が充実しているため
- 9 夢中になれるものがあるため
- 10 その他()
- 11 特になし

【問 1 で、「どちらかといえば、そう思わない/そう思わない」を選んだ人】

問 1-2 幸せだと思わない理由は、何ですか。(複数選択可)

- 1 健康状態が良くないため
- 2 経済的なゆとりがないため
- 3 精神的なゆとりがないため
- 4 家族関係が良くないため
- 5 友人関係が良くないため
- 6 生活環境が良くないため
- 7 就業状況が良くないため
- 8 趣味が充実してないため
- 9 夢中になれるものがないため
- 10 その他()
- 11 特になし

問 2 あなたの人生において「大切にしたいこと」とは何ですか(複数選択可)

- 1 家族
- 2 自分
- 3 友人
- 4 恋愛
- 5 周囲からの評価
- 6 趣味・自分のやりたいこと
- 7 遊び・息抜き
- 8 心身の健康
- 9 資産形成
- 10 仕事
- 11 社会貢献
- 12 名誉・社会的地位を得ること
- 13 その他()
- 14 特になし

- 1 音楽・映像（ライブ、コンサート、映画、テレビ、Netflix など）
- 2 サブカルチャー（アニメ、漫画、ゲームなど）
- 3 SNS（instagram や TikTok など）での情報収集や情報発信
- 4 SNS での友人や知人とのやりとり
- 5 スポーツ・運動
- 6 ファッション
- 7 美容
- 8 旅行
- 9 勉強（受験勉強、資格試験など）
- 10 部活動・サークル活動
- 11 自分の将来・キャリア
- 12 アルバイト
- 13 その他（ ）
- 14 特になし

2 働き方・キャリアに対する考え方

問 4 あなたが就職先を選ぶときに、重視する点は何ですか。(複数選択可)

- 1 給与・待遇の良さ
- 2 職場の雰囲気の良さ
- 3 福利厚生の充実
- 4 ワークライフバランスが実現できるかどうか
- 5 仕事が魅力的かどうか
- 6 将来性があるかどうか
- 7 SDGs に対する姿勢や取り組み →問 4-1 へ
- 8 有名企業であるかどうか
- 9 大企業であるかどうか
- 10 その他()
- 11 わからない/答えたくない

【問 4 で「SDGs に対する姿勢や取り組み」を選んだ人】

問 4-1 「SDGs に対する姿勢や取り組み」を重視する理由は、なんですか。(複数選択可)

- 1 将来性があると感じるため
- 2 イメージが良いため
- 3 企業の社会的役割を重視したいため
- 4 企業の考え方や取り組みに共感できるため
- 5 その他()
- 6 わからない/答えたくない

問 5 大学卒業後、どんな働き方をしていきたいですか。

- 1 新卒で入社した企業・組織団体等で、ずっと勤めたい
- 2 自分のキャリアや状況に応じて、転職してもよい
- 3 正社員などの就業形態にこだわらず、自分に適した働き方をしたい
- 4 独立・起業して仕事をしたい
- 5 その他()
- 6 わからない/答えたくない

3 パートナーシップ・結婚に対する考え方

問 6 あなたは、将来、結婚したいと思いますか（事実婚を含む）。

- 1 したい
- 2 どちらかといえば、したい
- 3 どちらかといえば、したくない
- 4 したくない
- 5 わからない/答えたくない

問 7 あなたは、実際には、将来結婚すると思いますか（事実婚を含む）。

- 1 必ず思うと思う
- 2 多分思うと思う
- 3 多分しないと思う
- 4 絶対にしないと思う
- 5 わからない/答えたくない

問 7 で「必ず思うと思う/多分思うと思う」を選んだ人

問 7-1 自分が将来結婚すると思う理由として、あてはまるものを選んでください。（複数選択可）

- 1 好きな人と一緒にいたいから
- 2 自身の家庭を持ちたいから
- 3 子どもを育てたいから
- 4 精神的に安定するから
- 5 恋人・パートナーが結婚を希望しているから/希望すると思うから
- 6 親や親せきを安心させたいから
- 7 役割分担ができ、家事などの生活における負担が減るから
- 8 周りの人にした方が良くと言われるから
- 9 その他（ ）
- 10 特になし

【問 7 で「多分しないと思う/絶対にしないと思う」を選んだ人】

問 7-2 自分が将来結婚しないと思う理由として、あてはまるものを選んでください
(複数選択可)

- 1 恋人・パートナーがいないから/見つからないと思うから
- 2 1人であるほうが、精神的な負担が少ないから
- 3 自由を失いたくないから
- 4 子どもを育てたいと思ってないから
- 5 経済的に難しいと思うから
- 6 家庭を築くよりも優先したいことがあるから
- 7 家事などの生活における負担が増えるから
- 8 結婚せず、自分の親や兄弟姉妹と暮らしたいから
- 9 周りに人にしない方がよいと言われたから
- 10 その他()
- 11 わからない/答えたくない

4 子どもを持つことに対する考え方

問 8 あなたは、将来、子どもを持ちたいと思いますか。

- 1 持ちたいと思う
- 2 どちらかといえば、持ちたいと思う
- 3 どちらかといえば、持ちたくないと思う
- 4 持ちたくないと思う
- 5 わからない/答えたくない

【問 8 で「持ちたいと思う/どちらかといえば、持ちたいと思う」を選んだ人】

問 8-1 理想とする子どもの数は、何人くらいですか。

- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人
- 4 4人以上
- 5 わからない/答えたくない

【問8で「持ちたくないと思う/どちらかといえば、持ちたくないと思う」を選んだ人】

問 8-2 将来、子どもを持ちたくないと思う理由として、あてはまるものを選んでください

- 1 金銭的な負担が多きいと思うから
- 2 精神的な負担が大ききいと思うから
- 3 体力的な負担が大ききいと思うから
- 4 時間的な制約が大ききいと思うから
- 5 仕事との両立が難しいと思うから
- 6 パートナーがいなと思うから
- 7 パートナーが希望しないと思うから
- 8 健康上の理由・身体的な理由から自分またはパートナーの妊娠が難しいから
- 9 仕事や趣味など自己実現を優先したいから
- 10 将来の先行きが不透明で、子どもが生きていく社会が心配だから
- 11 その他()
- 12 わからない/答えたくない

問 9 あなたは、実際には、将来子どもを持つと思いますか。

- 1 必ず持つと思う
- 2 多分持つと思う
- 3 多分持たないと思う
- 4 絶対に持たないと思う
- 5 わからない/答えたくない

問 10 将来、子どもを持つにあたり、問題となる可能性が高いものは何ですか。(複数選択可)

- 1 仕事との両立
- 2 金銭的な負担
- 3 時間的な負担
- 4 精神的な負担
- 5 身体的な負担
- 6 その他()
- 7 わからない/答えたくない

最後に、あなたについてお伺いします。

F1 あなたの性別を教えてください。

※身体上、戸籍上の性別に関わらず、ご自身が認識しているものを選んでください。

- 1 男性
2 女性
3 その他

F2 あなたの年齢を教えてください。

- 1 19 歳以下
2 20~24 歳
3 25 歳以上

F3 あなたの現在の居住形態を教えてください。

- 1 実家暮らし
2 一人暮らし
3 その他(自由記述)

F4 あなたの現在のお住まいを教えてください。

- 1 横浜市
- 2 横須賀市
- 3 横浜市・横須賀市以外の神奈川県内の市町村
- 4 東京都
- 5 その他()

F5 あなたの高校通学時のお住いを教えてください。

- 1 横浜市
- 2 横須賀市
- 3 横浜市・横須賀市以外の神奈川県内の市町村
- 4 東京都
- 5 その他()

F6 あなたの所属学部を教えてください。

- 1 経済学部
- 2 法学部
- 3 工学部
- 4 経営学部
- 5 理学部
- 6 外国語学部
- 7 国際日本学部
- 8 人間科学部
- 9 理工学部
- 10 建築学部
- 11 化学生命学部
- 12 情報学部
- 13 人間共生学部
- 14 国際文化学部
- 15 栄養学部
- 16 社会学部
- 17 建築・環境学部
- 18 教育学部
- 19 看護学部

《調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。》

大学生の意識調査アンケート報告書

発行年月日：令和6年(2024年)10月

編集・発行：横須賀市経営企画部都市戦略課

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

電話 046-822-9784